令和５年度版

消　防　年　報

にかほ市消防本部　（令和６年刊行）

は　じ　め　に

この年報は、令和５年におけるにかほ市消防管内の消防業務の現状等を収録し、今後の消防力の充実強化と消防行政を合理的に運営するための資料とし、あわせて火災の実態や消防救急活動の現状等を広く一般に紹介し、消防全般に理解を深めて頂く為に作成したものであります。

令和６年７月

にかほ市消防本部

目　次

	ページ
にかほ市消防本部の概要	１
にかほ市消防本部のあゆみ	１～１０
◇　総　　務	
にかほ市消防組織図	１１
歴代消防長・次長・署長一覧	１２
令和６年度当初予算額　一般会計及び消防費	１３
令和６年度消防費当初予算額内訳	１３
令和６年度当初予算額に対する人口・世帯の充当割	１３
消防職員階級別年齢調	１４
消防職員階級別勤続年数調	１４
消防学校等派遣状況（過去１０年）	１５
階級別消防職員の特殊技能その他資格取得状況調	１６
にかほ市消防本部車輌等の概要	１７～１８
◇　警　　防	
月別火災発生状況	１９
覚知別、曜日別、時間別火災発生状況	２０
過去５年間の火災発生状況	２１
過去５年間の火災原因	２２
地区別火災統計表	２３
緊急出動状況	２４
にかほ市管内消防水利	２５
◇　予　　防	
危険物許認可等調	２６
数量別危険物施設及び立入検査状況	２７
甲種防火管理（新規／再）講習会修了状況	２８
火災予防条例による諸届出状況	２８
指定対象物	２９
地区別建築同意状況	３０
建築同意通知の状況	３１
◇　通信指令	
通信連絡系統図	３２
消防庁舎及び通信指令施設の概要	３３
１１９番通報状況	３４～３５
無線通信施設（デジタル・署活系）	３６～３８

目　次

ページ

◇　救　　急

救急事故月別出動状況　３９
曜日別出動状況　４０
年齢区分別搬送人員　４０
傷病程度別出動状況　４１
ドクターヘリ要請状況　４１
現場到着所要時間別出動件数の状況　４２
収容所要時間別搬送人員調　４２
普通救命講習会の実施状況　４３

◇　消 防 団

にかほ市消防団歴代正副団長一覧表　４４
にかほ市消防団組織団員一覧表　４５
表彰記録　４６
消防団の報酬及び旅費額　４７
出動手当等金額　４７
消防団員の年齢構成、在職年数、職業調　４８
消防団車輌及びポンプ一覧表　４９～５０
自主防災組織一覧表　５１

にかほ市消防本部の概要

にかほ市は秋田県の南西部に位置し、山形県と境を接する県一方の玄関口であり、秀峰鳥海山が長く裾野をひき、又、日本海の波寄せる本県隋一の温暖の地です。当消防本部は県下組合消防第1号として、昭和44年4月1日仁賀保地区消防一部事務組合の発足に伴い開署式を挙行する。昭和45年4月には構成三町の消防機関設置条例を改正し、長い歴史と伝統を誇る象潟町・金浦町・仁賀保町の各消防団が一本化体制となり、県下第1号として仁賀保地区消防団を設立する。ここに消防事務の総てを消防組合で行う事となり、一部事務組合から仁賀保地区消防組合となったものです。

平成17年10月1日には構成三町の市町村合併により、仁賀保地区消防組合をにかほ市消防本部と改名する。

R6. 4. 1現在	合　計
人　　口	22, 272
世 帯 数	9, 236
面 積 ㎢	241.13

仁賀保地区消防組合のあゆみ

昭和44年度

4月　仁賀保地区消防一部事務組合発足、職員15名採用総員24名体制となる。職員定数条例を31名とし、1本部1本署1分署体制となる。初代消防長に奥山三吉（金浦町長）が就任。仁賀保地区消防一部事務組合の火災予防条例を制定。

7月　本署及び仁賀保分署（10月開署予定）に消防ポンプ自動車購入配備。

〃　第3分団第2部、第3分団第5部、第3分団第6部、第6分団第6部、第7分団第4部の台車付小型動力ポンプ更新配備。

10月　仁賀保分署を仁賀保町平沢字坂ノ下117番地に開署し、1本部1本署2分署体制となる。

11月　職員3名採用総員27名体制となる。

〃　仁賀保地区・西目村消防相互応援協定を締結。（現：由利本荘市西目町）

12月　無線基地局1、移動局4購入配備。

2月　仁賀保町下坂の私立消防舎新築工事。

3月　第2代消防長に佐藤恭治（仁賀保町長）が就任。

昭和45年度

4月　職員1名採用総員28名体制となる。

〃　象潟町、金浦町、仁賀保町消防団を改組し、仁賀保地区消防団を設立、定数条例を1，087名とする。

6月　職員1名採用総員29名体制となる。

7月　消防本部・消防署を金浦町金浦字木の浦山19番地の2に新築移転。

8月　象潟分署に消防ポンプ自動車購入配備。

〃　第1分団第1部、同第3部、第2分団第6部、第5分団第4部、第6分団第9部、第7分団第3部の小型動力ポンプ更新配備。

〃　職員1名採用総員30名体制となる。

10月　仁賀保分署天井床浴室内張り工事。本署に指令車（ジープ型）購入配備。

昭和46年度

4月　職員定数31名を34名とする。職員3名採用総員33名体制となる。

5月　第2分団第2部、第2分団第4部、第2分団第7部、第3分団第1部、第4分団第3部、第4分団第4部、第4分団第5部、第5分団第3部、第5分団第4部、第7分団第7部の台車付小型動力ポンプ更新配備。

7月　第4分団第1部の消防ポンプ自動車更新配備。

10月　仁賀保地区消防一部事務組合を仁賀保地区消防組合に改める。

〃　職員定数34名を41名とする。

〃　救急業務を開始。職員7名採用総員40名体制となる。

昭和47年度

4月　職員定数41名を42名とする。職員1名採用総員41名体制となる。

〃　消防団員定数1，087名を989名とする。

5月　職員1名採用総員42名体制となる。

6月　第4分団第7部、第6分団第3部、第6分団第7部、第6分団第8部、第7分団第8部の台車付小型動力ポンプ更新配備。

9月　第2分団第1部の消防ポンプ自動車更新配備。

昭和48年度

4月　職員定数42名を45名とする。

〃　消防団員定数989名を948名とする。

5月　本署に事務連絡車を購入配備。

7月　職員3名採用総員45名体制となる。

〃　仁賀保地区消防一部事務組合の火災予防条例を廃止。

8月　仁賀保地区消防組合の火災予防条例を施行。

10月　第3分団第4部の消防ポンプ自動車更新配備。

昭和49年度

4月　職員定数45名を49名とする。職員総数49名体制となる。

〃　消防団員定数948名を917名とする。

〃　本署消防庁舎に2階増改築工事。

6月　秋田県下消防本部相互応援協定を締結。（17消防本部）

〃　象潟分署改築工事。

7月　第3分団第3部の小型動力ポンプ更新配備。

8月　第2分団第3部の小型動力ポンプ及び積載車更新配備。

3月　百目木水防倉庫移転及び基礎工事。

昭和50年度

4月　職員定数49名を53名とする。

〃　消防団員定数917名を908名とする。

5月　第3代消防長に斎藤太一郎（金浦町長）が就任。

7月　職員総数53名体制となる。

〃　象潟分署に消防ポンプ自動車購入配備。

昭和51年度

4月　消防団員定数908名を869名とする。

7月　第7分団第1部の消防ポンプ自動車更新配備。

昭和52年度

4月　消防団員定数869名を847名とする。

7月　第6分団第1部の消防ポンプ自動車更新配備。

昭和53年度

4月　職員定数53名を55名とする。

〃　消防団員定数847名を834名とする。

6月　第2分団第5部の消防ポンプ自動車更新配備。第5分団第7部、第7分団第2部の小型動力ポンプ更新配備。

8月　職員総数55名体制となる。

1月　本署と象潟分署に小型動力ポンプ（C－1級）を各1台配備。

昭和54年度

4月　消防団員定数834名を813名とする。

6月　第1分団第4部の消防ポンプ自動車更新配備。

7月　秋田県本荘市と由利郡の消防本部救急業務相互応援協定を締結。

〃　第6分団第5部の軽積載車更新配備。

10月　国土調査法に基づく地籍調査に伴い、消防本部庁舎の住所を金浦町金浦字木の浦山17番地8に変更。

12月　仁賀保分署を仁賀保町平沢字鳥の子渕47番地に新築移転。

昭和55年度

8月　第7分団第2部の積載車更新配備。

10月　第3分団第3部の警鐘柱新設工事。第6分団第4部の小型動力ポンプ更新配備。

昭和56年度

7月　本署に広報車購入配備。第7分団第5部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

11月　下坂私立消防隊の小型動力ポンプ購入配備。

昭和57年度

7月　第6分団第7部の軽積載車更新配備。

昭和58年度

7月　消防署に消防ポンプ自動車（A2級CD－Ⅱ型）購入配備。

昭和59年度

7月　第3分団第6部、第6分団第2部、第6分団第6部の小型動力ポンプ更新配備。
仁賀保分署に消防ポンプ自動車(A2級CD－Ⅱ型)購入配備。

8月　第1分団第1部の小型動力ポンプ更新配備。

3月　第4分団第6部の軽積載車更新配備。

昭和60年度

6月　第4代消防長に池田誠五郎（象潟町長）が就任。

11月　第4分団第7部の軽積載車更新配備。第5分団第2部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

12月　第1分団第3部の小型動力ポンプ更新配備。

3月　第2分団第6部、第5分団第5部の小型動力ポンプ更新配備。

昭和61年度

4月　消防本部に総務、予防、警防の3課を設置。

7月　金浦町電子サイレン新設工事。

11月　第2分団第2部、第2分団第7部、第6分団第5部、第6分団第9部、第7分団第4部の小型動力ポンプ更新配備。

〃　象潟地区防災情報伝達装置新設工事。

〃　関の水防倉庫改修工事。

3月　象潟分署を象潟町字琴和喜17番地1に新築移転。

昭和62年度

7月　象潟分署に消防ポンプ自動車（CD－Ⅱ）購入配備。

10月　上浜地区防災情報伝達装置新設工事。第3分団第2部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

〃　第2分団第4部、第4分団第4部、第5分団第6部、第7分団第3部の小型動力ポンプ更新配備。

3月　本署に救助器具エアマイティー購入配備。

昭和63年度

6月　委員15名で仁賀保地区消防組合組織体制審議会を設置。

9月　第2分団第3部の小型動力ポンプ更新配備。

10月　象潟分署に救急車購入配備。

11月　上郷地区防災情報伝達装置新設工事。第4分団第5部、第5分団第4部、第7分団第7部の小型動力ポンプ更新配備。

12月　仁賀保地区消防組合組織体制審議会より、管理者に答申書が提出。

1月　本署増改築工事。横岡、小砂川、大須郷の私立消防隊に小型動力ポンプ購入配備。

2月　仁賀保分署に救急車購入配備。

平成元年度

4月　袢天を第1種作業服に改める。

5月　軽連絡車を象潟分署に購入配置。

9月　第4分団第3部、第5分団第3部、第6分団第7部、第6分団第8部の小型動力ポンプ更新配備。象潟町小滝、大飯郷、舟岡、砂山の私立消防隊に小型動力ポンプ購入配備。

10月　消防団旗を更新。

平成2年度

5月　軽連絡車を仁賀保分署に購入配備。

6月　第2分団第3部の軽積載車更新配備。第3分団第3部、第4分団第7部、第6分団第3部、第7分団第8部の小型動力ポンプ更新配備。

9月　消防団分団旗を更新。

11月　第4分団第2部の消防ポンプ自動車更新配備。

3月　象潟町立石私立消防隊に小型動力ポンプ購入配備。

平成3年度

4月　職員定数55名を58名とする。

8月　本署に指令車更新配備。

10月　第5分団第1部の消防ポンプ自動車更新配備。

12月　第2分団第4部、第3分団第6部、第4分団第4部、第6分団第8部、第7分団第6部の軽積載車更新配備。

平成4年度

4月　職員総数58名となる。その他の職員1名。

5月　第5代消防長に巴徳雄（仁賀保町長）が就任。

〃　仁賀保地区消防組合組織体制審議会に消防庁舎の建設位置について諮問を依頼し、答申書が提出され館ヶ森地内に決定。

7月　本部に広報車更新配備。

10月　第2分団第1部の消防ポンプ自動車更新配備。

12月　第1分団第2部、第3分団第3部、第5分団第5部、第6分団第2部、第7分団第3部の軽積載車更新配備。

平成5年度

4月　職員定数58名を60名とする。

〃　職員2名採用総員60名体制となる。

〃　仁賀保分署に救急車購入配備　象潟、仁賀保2台運用体制となる。

12月　仁賀保分署に化学消防ポンプ自動車購入配備。第1分団第3部、第2分団第2部、第4分団第3部、第6分団第3部、第7分団第4部の軽積載車更新配備。第5分団第7部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。第7分団第2部の小型動力ポンプ更新配備。

平成6年度

4月　第6代消防長に村上忠蔵が就任。

〃　職員定数60名を64名とする。

〃　職員4名採用総員64名体制となる。その他の職員3名。

6月　消防団部旗を更新。

11月　第7分団第1部の消防ポンプ自動車更新配備。

12月　秋田県広域消防相互応援協定を再締結し覚書を交わす。

〃　第2分団第7部、第3分団第5部、第4分団第5部、第5分団第4部の軽積載車更新配備、第6分団第4部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

3月　象潟分署に救急車更新配備。

平成7年度

5月　酒田地区消防組合と消防相互応援協定を締結。

6月　指揮広報車を日本消防協会より寄贈本署へ配備。

8月　第7分団第5部の小型動力ポンプ更新配備。

9月　本署に油圧救助器具（ホルマトロ）購入配備。

11月　第6分団第1部の消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型4WD）更新配備。

12月　第1分団第1部、第2分団第6部、第5分団第6部、第7分団第7部の軽積載車更新配備。

平成8年度

10月　仁賀保分署改修工事。

2月　第6分団第6部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。第5分団第3部、第7分団第8部、第6分団第9部の軽積載車更新配備。

平成9年度

7月　仁賀保地区消防本部庁舎建設用地測量造成設計委託業務。

9月　仁賀保分署改修工事。

12月　第1分団第2部、第3分団第5部、第7分団第6部の小型動力ポンプ更新配備。

2月　第3分団第1部に消防ポンプ自動車更新配備。第3分団第4部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

平成10年度

4月　仁賀保地区消防団第6分団第9部（石田）を公立消防団から私立消防団へ移行。

〃　消防団員定数813名を802名とする。

7月　仁賀保地区消防本部庁舎建設用地造成設計（修正）委託業務。

〃　〃　設計委託業務は株式会社コスモス設計。

8月　〃　建設用地造成工事は三共建設株式会社。

12月　第1分団第1部、第3分団第6部、第6分団第2部の小型動力ポンプ更新配備。

2月　第2分団第5部の小型動力ポンプ付積載車更新配備、第7分団第5部の軽積載車更新配備。

平成11年度

4月　消防団員定数802名を762名とする。

〃　第7代消防長に本藤敏夫が就任。

6月　消防団基盤緊急総合整備事業により災害防御用資機材配備。

〃　消防団基盤緊急総合整備事業により第4分団第6部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

11月　仁賀保地区消防組合新庁舎建設工事設計管理業務委託契約。

〃　設計業者、秋田市川尻（株）コスモス設計、特定建設工事共同企業体（村岡建設工業・三共建設）同工事着工（H11.11.16）。

12月　第5分団第5部の小型動力ポンプ更新配備。

平成12年度

8月　（株）富士通ゼネラルと消防緊急通信指令施設仮契約。

9月　三共建設（株）と庁舎外講工事契約。

〃　（株）香楽園と庁舎植栽工事契約。秋田県総合防災情報システム移設工事。

11月　第2分団第2部、第7分団第4部の小型動力ポンプ更新配備。

1月　庁舎本体工事完成（H12.1.31）　引渡し。

3月　社団法人日本損害保険協会より高規格救急車寄贈。

〃　消防本部・消防署が金浦町字館ヶ森152番地に移転し、同日より消防緊急指令施設稼動。

平成13年度

4月　象潟分署、仁賀保分署を廃止1本部1署体制で業務を開始。消防本部に通信指令課を設置し、総務、予防、警防、通信指令の4課体制となる。

8月　松野盛吉翁遺品　秋田県消防学校から譲り受け展示。

12月　第6分団第7部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

2月　国道出口に緊急車出動警報装置設置。

3月　社団法人日本損害保険協会より水槽付ポンプ自動車寄贈。

平成14年度

4月　第8代消防長に髙橋誠が就任。

7月　訓練大会を消防署前広場で実施。

2月　救助工作車購入配備。

〃　財団法人日本消防協会より指令車寄贈。

平成15年度

2月　第3分団第2部、第5分団第3部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

〃　第1分団第2部2班の小型動力ポンプ更新配備。

平成16年度

4月　消防団員定数762名を706名とする。

〃　緊急消防援助隊登録。（消火隊）

〃　仁賀保地区消防団第2、5、6、7分団の組織再編により班制を実施。

6月　消防無線の呼出し名称「にかほしょうぼう」から「にしょう」に変更。

7月　仁賀保地区消防団消防訓練大会を1日で実施。

10月　仁賀保地区消防組合設立35周年記念イベント、記念式典及び祝賀会を実施。

12月　高規格救急車の購入配備。

2月　第2分団第3部2班、第4分団第4部の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

〃　第5分団第3部1班、第7分団第3部1班の小型動力ポンプ更新配備。

にかほ市消防本部のあゆみ

平成17年度

10月　構成町である象潟町・金浦町・仁賀保町が市町村合併しにかほ市となる。それに伴い、
にかほ市消防本部・にかほ市消防署・にかほ市消防団と改名。

〃　職員定数を65名とする。

〃　にかほ市火災予防条例に改正。

2月　災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD－Ⅱ型4WD）購入配備。

平成18年度

5月　にかほ市消防団第7分団第2部3班（寺田）を公立消防団から自主防災組織へ移行。

〃　にかほ市消防団旗を更新。

6月　第7分団が秋田県代表として、東北水防技術大会に出場し最優秀賞を受賞。

10月　消防団定数706名を650名とする。

〃　第4分団第3部1班、第7分団第3部3班の小型動力ポンプ更新配備。

11月　第2分団第3部1班の小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

3月　消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型4WD）の更新配備。

平成19年度

4月　緊急消防援助隊登録。（救急隊）

〃　にかほ市女性消防団員9名採用。

〃　第9代消防長に中津博行が就任。

5月　にかほ市消防団第4分団第3部2班（飛）を公立消防団から自主防災組織へ移行。

8月　水難救助資機材配備。

9月　救急予備車2B を廃車し高規格救急車配備。

〃　オートパルス配備。（自動心臓マッサージ器）

〃　第13回秋田県救急隊員セミナー開催。（主催：にかほ市消防本部）

10月　第2分団第3部3班（水岡）第5分団第2部3班（鈴）に小型動力ポンプ更新配備。

11月　第4分団第1部2班（赤石）第6分団第4部2班（冬師）に小型動力ポンプ付積載車更新配備。

平成20年度

4月　初の女性署員1名採用。

〃　にかほ市消防団に支援団員制度採用。

6月　岩手・宮城内陸地震（宮城県栗原市）に緊急消防援助隊出動。（消防ポンプ自動車、救急車）

7月　運搬車購入配備。
12月　第4分団第2部1班（大竹）に小型動力ポンプ付積載車更新配備。
〃　第5分団第2部2班（芹田）に小型動力ポンプ更新配備。
〃　第7分団第2部2班（桂坂）に積載車更新配備。
平成21年度
4月　女性署員1名採用。（合計2名）
8月　にかほ市女性消防団員6名採用。（実員15名）
12月　第3分団第3部2班（大須郷）に積載車更新配備。
〃　第6分団第2部1班（上小国）に小型動力ポンプ付積載車更新配備。
〃　第7分団第3部1班（百目木）に積載車更新配備。
平成22年度
4月　第10代消防長に下居和夫が就任。
〃　緊急消防援助隊抹消。（救急隊）
6月　広報車（エスティマハイブリッド）更新配備。
7月　由利本荘市・にかほ市消防広域化協議会が設立される。
9月　第1分団第2部2班（象潟元町）に総務省より無償貸付救助資機材搭載型車両配備。
12月　第3分団第2部2班（大砂川）に小型動力ポンプ付積載車更新配備。
〃　第5分団第1部2班（室沢）に積載車更新配備。
〃　第7分団第1部2班（中野）に積載車更新配備。
2月　第4分団第1部1班（金浦元町）に消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型4WD）の更新配備。
3月　由利本荘市・にかほ市消防広域化協議会が休止される。
〃　東日本大震災（岩手県宮古市）に緊急消防援助隊出動。（消防ポンプ自動車、運搬車）
平成23年度
4月　第11代消防長に阿曽時秀が就任。
〃　にかほ市女性消防団員4名採用。（実員19名）
〃　東日本大震災（宮城県南三陸町）に緊急消防援助隊出動。（消防ポンプ自動車、運搬車）
8月　消防庁舎向いに緊急離着陸場整備。
9月　水難救助資機材配備。（救命ボート、船外機、ボートトレーラー）
〃　指令車2（ハイエース）更新配備。
10月　消防団定数650名を610名とする。
12月　全国共済農業協同組合連合会秋田県本部より高規格救急車寄贈。
3月　第5分団第1部1班（平沢）に消防ポンプ自動車（CD－Ⅰ型4WD）の更新配備。
平成24年度
4月　第12代消防長に柳橋稔が就任。
〃　女性署員1名採用。（合計3名）
8月　高規格救急車を改造し、水難救助車（グランビア）配備。
9月　消防本部南側敷地内に車庫新設。
11月　消防救急デジタル無線（共通波・活動波）整備　※東北で最初に整備完了。
〃　消防本部西側敷地内に倉庫新設。
12月　第1分団第1部2班（象潟元町）に積載車更新配備。
〃　第6分団第1部2班（小国）に積載車更新配備。
〃　第3分団第2部2班（大砂川）消防ポンプ車庫新設。

平成25年度

4月　第13代消防長に伊東善輝が就任。

6月　にかほ市消防団第6分団第2部1班（上小国）を公立消防団から自主防災組織へ移行。

8月　秋田県総合防災訓練がにかほ市で開催。

9月　第19回秋田県救急隊員セミナー開催。（開催地：にかほ市）

〃　第5分団第1部2班（室沢）消防ポンプ車庫新設。

2月　第5分団第3部2班（両前寺）に総務省より無償貸付小型動力ポンプ付き積載車、拠点資機材配備。

3月　高機能消防指令センター完成、運用開始。

平成26年度

7月　にかほ市女性消防団員1名採用。（実員17名）

10月　消防団定数610名を580名とする。

〃　県内初のにかほ市消防団バイク隊発隊。

12月　高規格救急車の購入配備。

1月　公益財団法人日本消防協会より防災広報車（バネット）寄贈。

平成27年度

10月　日本海沿岸東北自動車道　象潟インターチェンジ開通。

11月　にかほ市消防団デジタル受令機（車両）配備。

平成28年度

4月　第14代消防長に伊藤伸司が就任。

5月　東光鉄工株式会社よりDJI／Phantom3 Standard（ドローン）寄贈。

10月　第6分団第2部1班（田抓）に消防ポンプ車庫新設。

3月　第2分団第1部1班（小滝）に小型動力ポンプ付普通積載車更新配備。

〃　第6分団第1部3班（馬場）に小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

〃　第7分団第2部1班（畑）に小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

平成29年度

4月　第15代消防長に本間徳之が就任。

11月　第5分団第1部1班（平沢）消防ポンプ車庫新設。

3月　第6分団第2部2班（杉山）に小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

〃　災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の購入配備。

平成30年度

4月　にかほ市消防団第7分団第1部2班（中野）を公立消防団から自主防災組織へ移行。

10月　にかほ市消防署救急救命士ワッペン制作。

〃　第3分団第2部1班（川袋）に小型動力ポンプ更新配備。

〃　第7分団第1部3班（桂坂）に小型動力ポンプ更新配備。

〃　第7分団第2部2班（立居地）に小型動力ポンプ更新配備。

11月　第3分団第3部2班（大須郷）に消防ポンプ車庫新設。

3月　高規格救急車の購入配備。

〃　第3分団第1部2班（中ノ沢）に小型動力ポンプ付軽積載車更新配備。

〃　第7分団第1部1班（伊勢居地）に小型動力ポンプ付普通積載車更新配備。

平成31年度・令和元年度

4月　にかほ市消防団応援の店事業を開始。

4月　にかほ市消防団第4分団第1部2班（赤石）を公立消防団から自主防災組織へ移行。
8月　由利組合総合病院へ高規格救急車を無償譲渡。
9月　第1分団第1部2班（象潟元町）に小型動力ポンプ更新配備。
〃　第2分団第2部2班（横岡）に小型動力ポンプ更新配備。
〃　第3分団第3部2班（大須郷）に小型動力ポンプ更新配備。
〃　第5分団第1部2班（室沢）に小型動力ポンプ更新配備。
〃　第6分団第1部2班（小国）に小型動力ポンプ更新配備。
10月　消防団定数580名を540名とする。
〃　令和元年東日本台風（宮城県伊具郡丸森町）に緊急消防援助隊出動。
（消防ポンプ自動車、運搬車）
11月　第1分団第1部（象潟元町）に消防ポンプ車庫新設。
3月　第6分団第1部1班（院内）に小型動力ポンプ付普通積載車更新配備。

令和2年度

4月　第16代消防長に加藤十二が就任。
〃　にかほ市消防団第2分団第1部2班（石名坂）を公立消防団から自主防災組織へ移行。
9月　第1分団第1部1班（象潟元町）に小型動力ポンプ更新配備。
〃　第2分団第2部1班（本郷）に小型動力ポンプ更新配備。
〃　第6分団第2部1班（田抓）に小型動力ポンプ更新配備。
〃　第6分団第3部1班（釜ヶ台）に小型動力ポンプ更新配備。
10月　にかほ市消防署に女性消防署員用仮眠室を整備。
11月　第3分団第1部1班（関）に小型動力ポンプ付普通積載車更新配備。
1月　第7分団第1部2班（畑）に消防ポンプ車庫新設。
2月　NET119緊急通報システムの運用開始。
〃　にかほ市消防署救助隊ワッペン新調。

令和3年度

4月　にかほ市消防団第4分団第1部2班（黒川）を公立消防団から自主防災組織へ移行。
〃　にかほ市消防団第6分団第1部3班（馬場）を公立消防団から自主防災組織へ移行。
10月　にかほ市消防団活動服を新基準のデザインに刷新。
11月　第5分団第3部1班（琴浦）に消防ポンプ車庫新設。
2月　第2分団第3部2班（大森）に総務省より無償貸付小型動力ポンプ付き積載車、救助資機材配備。
3月　高機能消防指令センター等部分更新。（第1期）

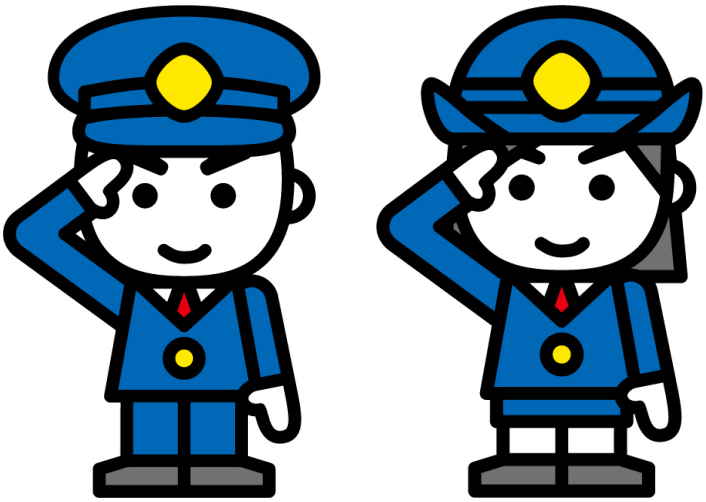
令和4年度

4月　第17代消防長に阿部光弥が就任。
5月　消防庁舎車庫軒裏鉄板撤去及び鉄骨塗装工事。
10月　消防団定数540名を460名とする。
〃　消防庁舎照明器具をLEDへ切り替え。
11月　第6分団第3部（釜ヶ台・冬師）に消防ポンプ車庫新設。
3月　災害対応特殊救急自動車の購入配備。
〃　高機能消防指令センター等部分更新。（第2期）
〃　職員定数65名を71名とする。

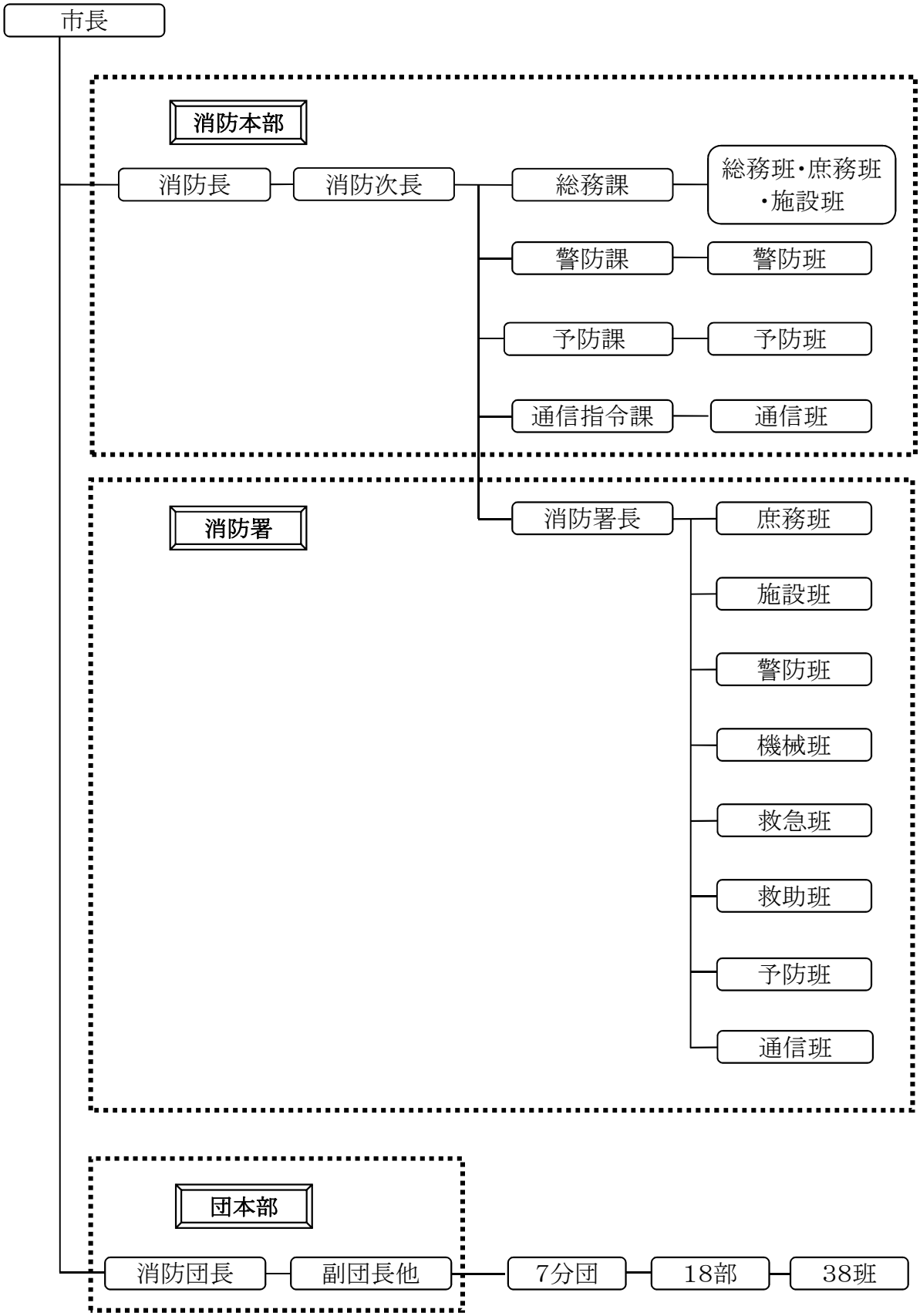
令和5年度

3月　高機能消防指令センター等部分更新。（第3期）

総務編



にかほ市消防組織図


市長
消防本部
消防長
消防次長
総務課
総務班・庶務班・施設班
警防課
警防班
予防課
予防班
通信指令課
通信班
消防署
消防署長
庶務班
施設班
警防班
機械班
救急班
救助班
予防班
通信班
団本部
消防団長
副団長他
7分団
18部
38班

歴代消防長・次長・署長一覧

（令和6年4月1日現在）

	歴　代	氏　　名	就任年月日	退任年月日	備　　考
消防長	初代	奥 山　三 吉	昭和44. 4. 1	昭和45. 3. 7	金浦町長　兼
	２代	佐 藤　恭 治	昭和45. 3. 8	昭和50. 4.30	仁賀保町長　兼
	３代	斎藤　太一郎	昭和50. 5. 1	昭和60. 6. 2	金浦町長　兼
	４代	池田　誠五郎	昭和60. 6. 3	平成 4. 4.30	象潟町長　兼
	５代	巴　　徳　雄	平成 4. 5. 1	平成 6. 3.31	仁賀保町長　兼
	６代	村 上　忠 蔵	平成 6. 4. 1	平成11. 3.31	
	７代	本 藤　敏 夫	平成11. 4. 1	平成14. 3.31	
	８代	髙橋　　誠	平成14. 4. 1	平成19. 3.31	
	９代	中 津　博 行	平成19. 4. 1	平成22. 3.31	
	10代	下 居　和 夫	平成22. 4. 1	平成23. 3.31	
	11代	阿 曽　時 秀	平成23. 4. 1	平成24. 3.31	
	12代	柳橋　　稔	平成24. 4. 1	平成25. 3.31	
	13代	伊 東　善 輝	平成25. 4. 1	平成28. 3.31	
	14代	伊 藤　伸 司	平成28. 4. 1	平成29. 3.31	
	15代	本 間　徳 之	平成29. 4. 1	令和 2. 3.31	
	16代	加 藤　十 二	令和 2. 4. 1	令和 4. 3.31	
	17代	阿 部　光 弥	令和 4. 4. 1	令和 6. 3.31	
	18代	須 田　勇 喜	令和 6. 4. 1		
次長	初代	佐 藤　栄 三	昭和44. 4. 1	昭和49. 9.30	
	２代	斎 藤　円 蔵	昭和49.10. 1	昭和57. 3.31	
	３代	齋 藤　藤 一	昭和57. 4. 1	平成 4. 3.31	
	４代	村 上　忠 蔵	平成 4. 4. 1	平成 6. 3.31	
	５代	多田　　實	平成13. 4. 1	平成14. 3.31	
	６代	佐 藤　吉 晴	平成14. 4. 1	平成19. 3.31	
	７代	下 居　和 夫	平成19. 4. 1	平成22. 3.31	
	８代	阿 曽　時 秀	平成22. 4. 1	平成23. 3.31	
	９代	柳橋　　稔	平成23. 4. 1	平成24. 3.31	
	10代	伊 東　善 輝	平成24. 4. 1	平成25. 3.31	
	11代	須 藤　忠 男	平成25. 4. 1	平成27. 3.31	
	12代	伊 藤　伸 司	平成27. 4. 1	平成28. 3.31	
	13代	本 間　徳 之	平成28. 4. 1	平成29. 3.31	
	14代	須 田　勇 喜	令和 2. 4. 1	令和 6. 3.31	
署長	初代	佐 藤　栄 三	昭和44. 4. 1	昭和49. 9.30	
	２代	斎 藤　円 蔵	昭和49.10. 1	昭和57. 3.31	
	３代	齋 藤　藤 一	昭和57. 4. 1	平成 4. 3.31	
	４代	村 上　忠 蔵	平成 4. 4. 1	平成11. 3.31	
	５代	本 藤　敏 夫	平成11. 4. 1	平成13. 3.31	
	６代	髙橋　　誠	平成13. 4. 1	平成14. 3.31	
	７代	佐 藤　吉 晴	平成14. 4. 1	平成16. 3.31	
	８代	下 居　和 夫	平成16. 4. 1	平成22. 3.31	
	９代	柳橋　　稔	平成22. 4. 1	平成24. 3.31	
	10代	伊 東　善 輝	平成24. 4. 1	平成25. 3.31	
	11代	須 藤　忠 男	平成25. 4. 1	平成27. 3.31	
	12代	佐 藤　雄 一	平成27. 4. 1	平成28. 3.31	
	13代	伊 藤　伸 司	平成28. 4. 1	平成29. 3.31	
	14代	本 間　徳 之	平成29. 4. 1	令和 2. 3.31	
	15代	須 田　勇 喜	令和 2. 4. 1	現　　在	

令和６年度当初予算額　一般会計及び消防費

（単位　千円）

区分 年度	一般会計	消防費	市一般会計に対する消防費の割合
令和５年度	15,990,000	1,081,016	6.76%
令和６年度	15,100,000	934,348	6.19%

令和６年度消防費当初予算額内訳

（単位　千円）

区分 年度	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	水防費	災害対策費	都市防災推進事業費
令和５年度	595,559	45,307	1,370	842	437,938	
令和６年度	523,419	47,727	83,408	1074	278,720	

令和６年度当初予算額に対する人口・世帯の充当割

区分 年度	当初予算額（千円）	人口１人当たり（円）	１世帯当たり（円）
市一般会計	15,100,000	677,981	1,634,907
消防費	934,348	41,952	101,164

人口　令和6年4月1日現在

消防職員階級別年齢調

令和6年4月1日現在

年齢＼階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用	計
20歳未満						3		3
20歳～24歳					1	6		7
25歳～29歳				7	2			9
30歳～34歳				10				10
35歳～39歳			15					15
40歳～44歳			7					7
45歳～49歳		7						7
50歳～54歳	1	5						6
55歳以上								0
計	1	12	22	17	3	9	0	64
平均年齢	54.0	49.1	38.5	30.4	24.7	20.1	0.0	36.1
前年度平均	57.0	50.0	39.0	30.7	25.0	20.1	0.0	35.9

消防職員階級別勤続年数調

令和6年4月1日現在

年齢＼階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用	計
5年未満						9		9
5年以上10年未満				2	3			5
10年以上15年未満				13				13
15年以上20年未満			16	2				18
20年以上25年未満			6					6
25年以上30年未満		4						4
30年以上35年未満	1	7						8
35年以上		1						1
計	1	12	22	17	3	9	0	64
平均年数	32.0	30.1	17.8	11.8	6.7	2.2	0.0	16.8
前年度平均	38.0	29.8	17.5	10.9	6.4	1.5	0.0	15.7

消防学校等派遣状況（過去10年）

入校先・科目 ＼ 年度別		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	計
消防大学校	上級幹部科											0
	幹部科			1								1
	予防科		1									1
	救急科											0
	警防科											0
	火災調査科											0
	救助科	1										1
	危険物科											0
	新任消防長科									1		1
救急救命東京研修所		1				1						2
救急救命九州研修所				1			1			1		3
秋田県消防学校	初任教育	3	3	3		2	1	1	2	3	3	21
	警防科	1	1	1		1	1	1	1	1	2	10
	危険物科		1				1		1		2	5
	予防査察科	1		1		1		1		2		6
	火災調査科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	11
	救急科	3	3	3		1	1	1	3	2	3	20
	特殊災害科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	11
	気管挿管追加講習											0
	薬剤投与追加講習											0
	ﾋﾞﾃﾞｵ喉頭鏡追加講習	1	2	2	2	2	1	1				11
	救急救命処置再教育				1	1	1	1	1			5
	救助科	1	1	1		1	1	1	1	1	1	9
	幹部教育	1	1	1		1	1	1	1	1	1	9
	操法指導員講習	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	28
計		17	17	19	8	16	14	13	15	17	19	155

階級別消防職員の特殊技能その他資格取得状況調

令和6年4月1日現在

資格種別＼階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	再任用	計
普通自動車免許				15	4	8		27
準中型自動車免許				2		1		3
中型自動車免許	1	12	21					34
大型自動車免許		10	21	17	3	1		52
大型自動車（二種）免許	1	2						3
大型特殊自動車免許	1	1	3	1				6
普通自動二輪免許		4	3	2				9
大型自動二輪免許		4	6	5	1	1		17
一級小型船舶操縦免許		1	1					2
二級小型船舶操縦免許	1	4	10	6				21
特殊小型船舶操縦免許	1	4	2					7
潜水士	1	5	15	15	2	4		42
小型移動式クレーン運転技能講習	1	6	10	7				24
玉掛け技能講習	1	6	10	7				24
酸欠危険作業主任者　二種	1	2	6	1				10
有機溶剤作業主任者		2	1					3
特定化学物質作業主任者		2	1					3
毒物劇物取扱者		2						2
アーク溶接	1	1	6					8
消防設備士　乙種	1	3	9	4		1		18
消防設備士　甲種			2	1				3
危険物取扱者　乙種（４）	1	11	21	15	3	8		59
危険物取扱者　乙種（４以外）		4	6	6				16
救急科（標準課程）	1	4	13	15	2	3		38
救急救命士		8	8	2	1	2		21
予防技術検定（査察）		4	13	11	2	2		32
予防技術検定（危険物）		3	6	6				15
予防技術検定（消防設備）		3	6	7				16
計	13	108	200	145	18	31	0	515

にかほ市消防本部車両等の概要

令和6年4月1日現在

区分 車両	車両画像	車名・車両番号	年式	購入配置年月	原動機			ポンプ	
					車両型式 気筒・馬力等		排気量	社名	規格
広報車		トヨタ エスティマ ハイブリッド 300は　60-57	H22	H22.6	DAA-AHR20W	4気筒	150 2,362		
防災広報車		日産　バネット 501ね　43-46	H26	H27.1	DBA-M20	4気筒	109 1,597		
指令車		三菱　パジェロ 800さ　43-22	H15	H15.3	LA-V73W	6気筒	180 2,970		
指令車２		トヨタ　ハイエース 800す　416	H23	H23.9	CBA-TRH219W	4気筒	151 2,693		
ポンプ１		いすゞフォワード 800さ　67-03	H18	H18.2	PB-FRS35D3J改	6気筒	190 7,166	日本 ドライ ケミカル	Ａ－２級
ポンプ２		いすゞ　エルフ 800さ　75-44	H19	H19.3	PB-NKS81AN改	4気筒	128 4,770	〃	〃
水槽車１		日野　レンジャー 800は　162	H13	H13.12	KK-GX1JGDA改	6気筒	200 7,960	岩手 ポンプ	Ａ－１級
水槽車２		日野　レンジャー 800は　11-92	H30	H30.3	SDG-GX7JGAA改	5気筒	220 6,403	長野 ポンプ	Ａ－２級
救助工作車		日野　レンジャー 830ろ　119	H15	H15.2	KK-GX1JGDA改	6気筒	200 7,960		

にかほ市消防本部車両等の概要

区分 車両	車両画像	車名・車両番号	年式	購入配置年月	原動機			ポンプ	
					車両型式 気筒・馬力等		排気量	社名	規格
救急車１ （高規格）		トヨタ　ハイエース 830せ　11-19	R5	R5.3	3BF-TRH226S	4気筒 151	2,693		
救急車２ （高規格）		トヨタ　ハイエース 800と　2	H31	H31.3	CBF-TRH226S	4気筒 151	2,693		
救急車３ （高規格）		トヨタ　ハイエース 830さ　14-99	H26	H26.12	CBF-TRH226S	4気筒 151	2,693		
連絡車		スバル　サンバー 80あ　12-05	H12	H19.9	GD-TV2	4気筒 55	658		
運搬車		トヨタ　ダイナ 800さ　84-81	H20	H20.7	ADF-KDF281	4気筒 136	2,980		
山火事対応車		スバル　サンバー 880あ　348	H19	R3.4	LE-TV2	4気筒 48	658		
ボート トレーラー		ソレックス　15F 800る　264	H23	H23.9					
救命ボート		アキレス　HB-385 211-18250	H23	H23.9	YAMAHA F25DWH	2気筒 25	498		
水難救助車		トヨタ　グランビア 830ぬ　119	H13	H24.8	GE-VCH38S	6気筒 180	3,370		
軽積載車		三菱　ミニキャブ 880あ　471	H20	H20.12	GBV-U62V改	3気筒 48	657		

警防編

月　別　火　災　発　生　状　況

（令和5年）

項目		月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
火災件数	火災種別	建　物	3				1		1				1		6
		林　野			1										1
		車　輌													
		船　舶								1					1
		その他								1					1
	計		3		1		1		1	2			1		9
り災棟別	住家	全　焼													
		半　焼	1												1
		部分焼	1												1
		ぼ　や	1												1
	非住家	全　焼													
		半　焼													
		部分焼													
		ぼ　や							1				1		2
焼損面積	建物（㎡）	床 ㎡	80												80
		表 ㎡													
	林　野（a）				5										5
死傷者	死　　者														
	負　傷　者		2										1		3
り災世帯			4												4
り災人員			10												10
損害額（千円）	建　物		24,507				21,571								46,078
	林　野														
	車　輌														
	船　舶														
	その他									127					127
	計		24,507				21,571			127					46,205

覚知別火災発生状況

（令和5年）

覚知別		専用電話	加入電話	警察電話	事後聞知	駆込み	その他	計
火災種別	建物	2	1		3			6
	林野		1					1
	車輌							
	船舶	1						1
	その他	1						1
	計	4	2		3			9

曜日別火災発生状況

（令和5年）

項目 ＼ 曜日別		日	月	火	水	木	金	土	不明	計
火災種別	建物		2		1	3				6
	林野				1					1
	車輌									
	船舶				1					1
	その他			1						1
	計		2	1	3	3				9

時間別火災発生状況

（令和5年）

時間別 ＼ 区分	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	その他火災	計
0 ～ 1	1					1
1 ～ 2						
2 ～ 3						
3 ～ 4						
4 ～ 5						
5 ～ 6						
6 ～ 7						
7 ～ 8						
8 ～ 9						
9 ～ 10	1					1
10 ～ 11	1					1
11 ～ 12	1					1
12 ～ 13						
13 ～ 14				1		1
14 ～ 15						
15 ～ 16	1				1	2
16 ～ 17		1				1
17 ～ 18						
18 ～ 19						
19 ～ 20						
20 ～ 21						
21 ～ 22						
22 ～ 23	1					1
23 ～ 24						
不明						
計	6	1		1	1	9

過去５年間の火災発生状況

項目		年別	令和元年	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年
火災件数	火災種別	建物	6	6	8	6	6
		林野	1	1	1	2	1
		車両			1		
		船舶					1
		その他	2	2	1		1
	計		9	9	11	8	9
り災棟別	住家	全焼	2	2	1	2	
		半焼					1
		部分焼	4	1			1
		ぼや	1		4		1
	非住家	全焼	1				
		半焼					
		部分焼	3	1	1	3	
		ぼや	1	2	2	1	2
焼損面積	建物（㎡）		602	384	73	652	80
	林野（ａ）			43	9	26	5
死傷者	死者					2	
	傷者		2	3	2	3	3
り災世帯			7	3	5	4	4
り災人員			20	11	10	8	10
損害額（千円）	建物		39,319	23,165	1,543	18,620	46,078
	林野				76	47	
	車輌				20		
	船舶						
	その他		1,158				127
	計		40,477	23,165	1,639	18,667	46,205

過去５年間の火災原因

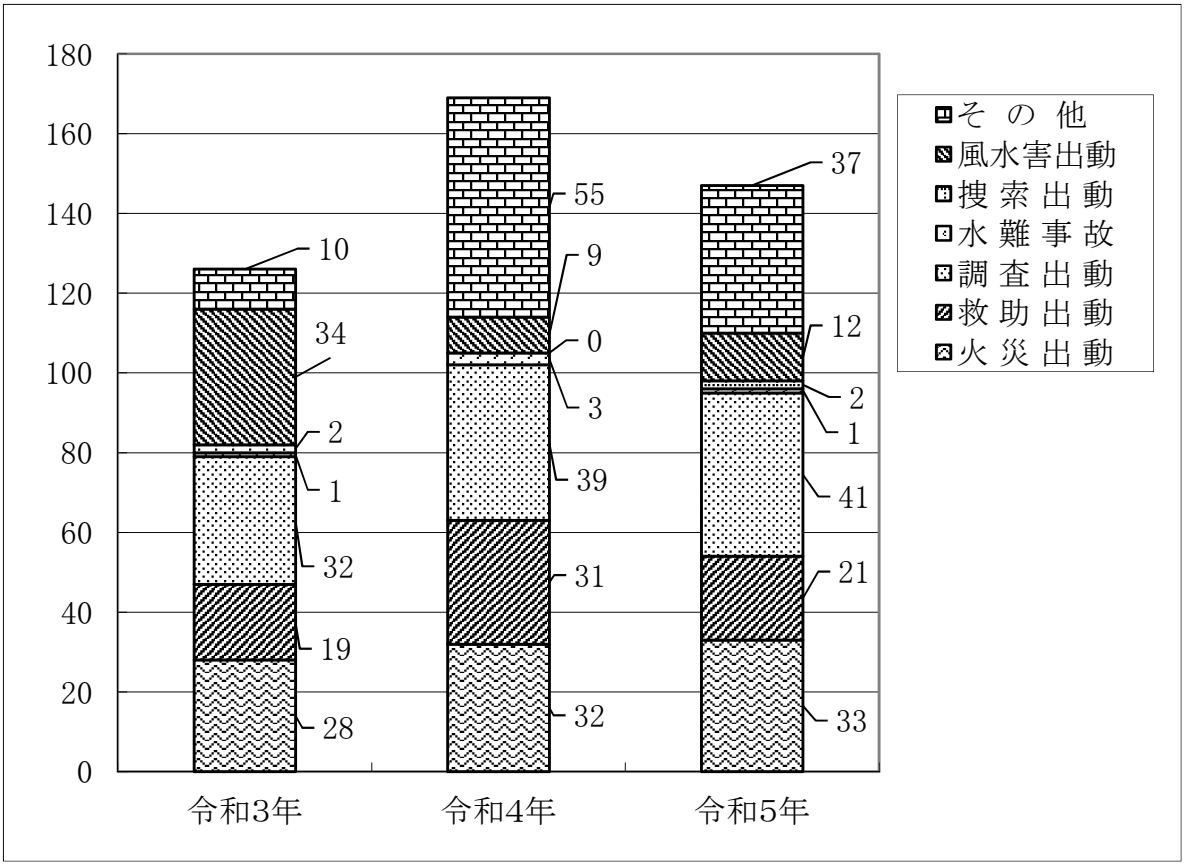
原因別＼年別		令和元年	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年
裸火	たばこ			1		1
	マッチ・ライター					
	その他		1	2		
ストーブ	石油		1		1	
	電気			1		
	ガス					
	薪			1		
	その他	1				
こたつ						
いろり（含火鉢）						
炉・ボイラー					1	
風呂釜						
煙突・煙道		1			1	
天ぷら油						
配線	器具配線					
	電気配線	1		1	1	3
機器	電気		1	1		
	ガス					
	石油					
	その他					
籾乾燥機						
交通機関						
溶接機・溶断機						
天災		1		1		
火入れ		1	1			
飛火		1	1	1		
たき火						
取灰						
花火						
火遊び						
放火（含疑い）		2				1
自然発火			1			
その他				1	2	1
不明・調査中		1	3	1	2	3
計		9	9	11	8	9

令和５年　地区別火災統計表　　前　年　同　期

町　別			象潟地区	金浦地区	仁賀保地区	合計	象潟地区	金浦地区	仁賀保地区	合計
件　数			3	4	2	9	2	1	5	8
火災種別	建　物		1	3	2	6	1		5	6
	林　野		1			1	1	1		2
	車　輌									
	その他		1	1		2				
焼損棟数	住家	全　焼					1		1	2
		半　焼	1							
		部分焼			1	1				
		ぼ　や			1	1				
	非住家	全　焼								
		半　焼								
		部分焼							3	3
		ぼ　や		2		2			1	1
焼損面積	建物	床（㎡）	76		4	80	208		444	652
		表（㎡）					8		77	85
	林野（a）		5			5	2	24		26
	その他									
り災世帯			2		2	4	2		2	4
り災人員			6		4	10	3		5	8
死　者							1		1	2
負傷者				1	2	3			3	3
損害額（千円）	建　物	建　物	23,235		72	23,307	1,925		7,350	9,275
		収容物	1,199	21,571	1	22,771	30		9,315	9,345
		その他								
	林　野						47			47
	車　輌									
	その他		127			127				
	合　計		24,561	21,571	73	46,205	2,002		16,665	18,667

緊　急　出　動　状　況

年別 / 種別	令和３年	令和４年	令和５年
火 災 出 動	28	32	33
救 助 出 動	19	31	21
調 査 出 動	32	39	41
水 難 事 故	1	3	1
捜 索 出 動	2	0	2
風水害出動	34	9	12
そ　の　他	10	55	37
合　　計	126	169	147



にかほ市管内消防水利

令和6年4月1日現在

◎総計

	消火栓			防火水槽		
	基準適合	１５０φ未満	合計	４０㎥以上	４０㎥未満	合計
にかほ市	282	333	615	271	27	298

◎仁賀保地区

	消火栓			防火水槽		
地域名	基準適合	１５０φ未満	合計	４０㎥以上	４０㎥未満	合計
平沢	81	57	138	61	3	64
院内	11	15	26	46	4	50
小出	7	9	16	33	3	36
計	99	81	180	140	10	150

◎金浦地区

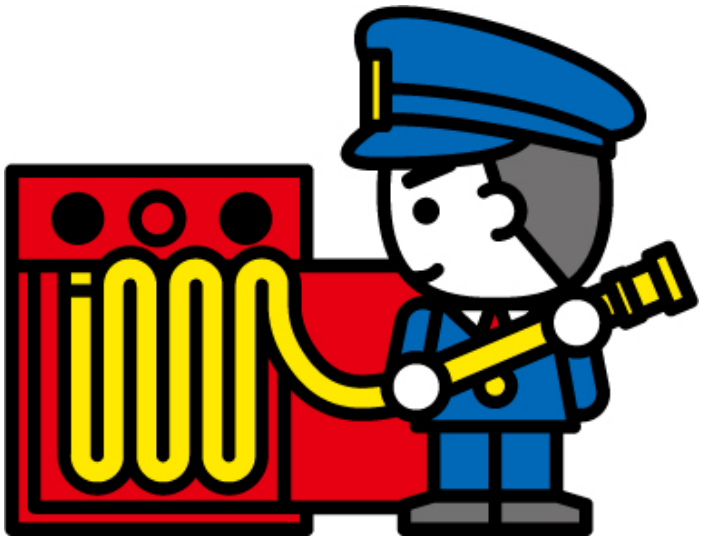
	消火栓			防火水槽		
地域名	基準適合	１５０φ未満	合計	４０㎥以上	４０㎥未満	合計
金浦	60	58	118	30	6	36

◎象潟地区

	消火栓			防火水槽		
地域名	基準適合	１５０φ未満	合計	４０㎥以上	４０㎥未満	合計
象潟元町	102	55	157	42	4	46
上郷	13	65	78	14	4	18
上浜	8	74	82	45	3	48
計	123	194	317	101	11	112

ポンプ車取水可能場所 －海・プール・池・潟－ （防火水槽・消火栓は除く）	仁賀保地区	7
	金浦地区	5
	象潟地区	8
	合計	20

予防編



危　険　物　許　認　可　等　調

令和5年度

区分 / 処理状況	合計	製造所	貯蔵所							取扱所			
			屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所
設置許可													
変更許可	10									4			6
水圧検査													
水張検査													
設置完成検査	1												1
変更完成検査	10									4			6
廃止届け	7		1		4					1			1
仮貯蔵・仮取扱	6												6
仮使用	8									3			5

数量別危険物施設及び立入検査状況

令和5年度

施設別 / 数量別	製造所	貯蔵所							取扱所				合計
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
5倍以下		1					4					4	9
5倍を超え10倍以下		4		2			2					3	11
10倍を超え50倍以下				6			4					3	13
50倍を超え100倍以下	2	1							1				4
100倍を超え150倍以下		1		1					1				3
150倍を超え200倍以下				1									1
200倍を超え1,000倍以下									1				1
1,000倍を超え5,000倍以下													
5,000倍を超え10,000倍以下													
10,000倍を超えるもの													
合計	2	7		10			10		3			10	42
立入検査件数		3		3			11	27	5			7	56

甲種防火管理（新規／再）講習会修了状況

令和5年度（人）

実　施　年	新規講習	再　講　習
平成24年	19	2
平成25年	21	3
平成26年	22	2
平成27年	22	6
平成28年	27	2
平成29年	18	1
平成30年	23	3
令和元年	22	1
令和２年	16	4
令和３年	15	1
令和４年	30	2
令和５年	19	1
計	254	28

火災予防条例による諸届出状況

令和5年度

種　　別	件　　数			
	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年
防火対象物使用開始届	8	18	9	20
変電・発電・蓄電設備届	13	15	19	13
火災とまぎらわしい行為の届	66	29	34	34
催物開催届				
道路工事届	66	52	41	41
火を使用する設備等の設置届	18	22	26	6
露店等の開設届出書	7	15	12	16
煙火打上届	5	7	7	8
水道断水・減水届	4	11	5	6
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届	11	6	18	10
禁止行為の解除承認			1	

指 定 対 象 物

令和5年度

		防火対象物				3階以上の防火対象物			
		仁賀保	金浦	象潟	合計	仁賀保	金浦	象潟	合計
(一)	イ			1	1				
	ロ	17	7	14	38	1			1
(二)	イ								
	ロ	2		2	4				
	ハ								
	ニ			1	1				
(三)	イ								
	ロ	25	4	26	55	1			1
(四)		26	4	14	44	1			1
(五)	イ	3	3	15	21	1		4	5
	ロ	17		18	35	12		15	27
(六)	イ	5		7	12			2	2
	ロ	9	3	6	18				
	ハ	12	2	10	24				
	ニ			1	1				
(七)		3	2	4	9	3	1	2	6
(八)		2	1	3	6	1		1	2
(九)	イ								
	ロ			1	1				
(十)		1		1	2				
(十一)		9	5	10	24				
(十二)	イ	97	37	67	201	3	1		4
	ロ								
(十三)	イ		2	1	3				
	ロ								
(十四)		36	9	27	72				
(十五)		36	19	36	91	2		3	5
(十六)	イ	20	4	18	42	1		2	3
	ロ	5			5				
(十七)									
合計		325	102	283	710	26	2	29	57

地 区 別 建 築 同 意 状 況

令和5年度

地区別 月　別	象　潟	金　浦	仁 賀 保	三地区の合計
4　月	2		1	3
5　月	1			1
6　月	2	1		3
7　月			1	1
8　月	1			1
9　月		1	1	2
10　月				
11　月		2	1	3
12　月	1			1
1　月				
2　月			1	1
3　月		1		1
合　　計	7	5	5	17

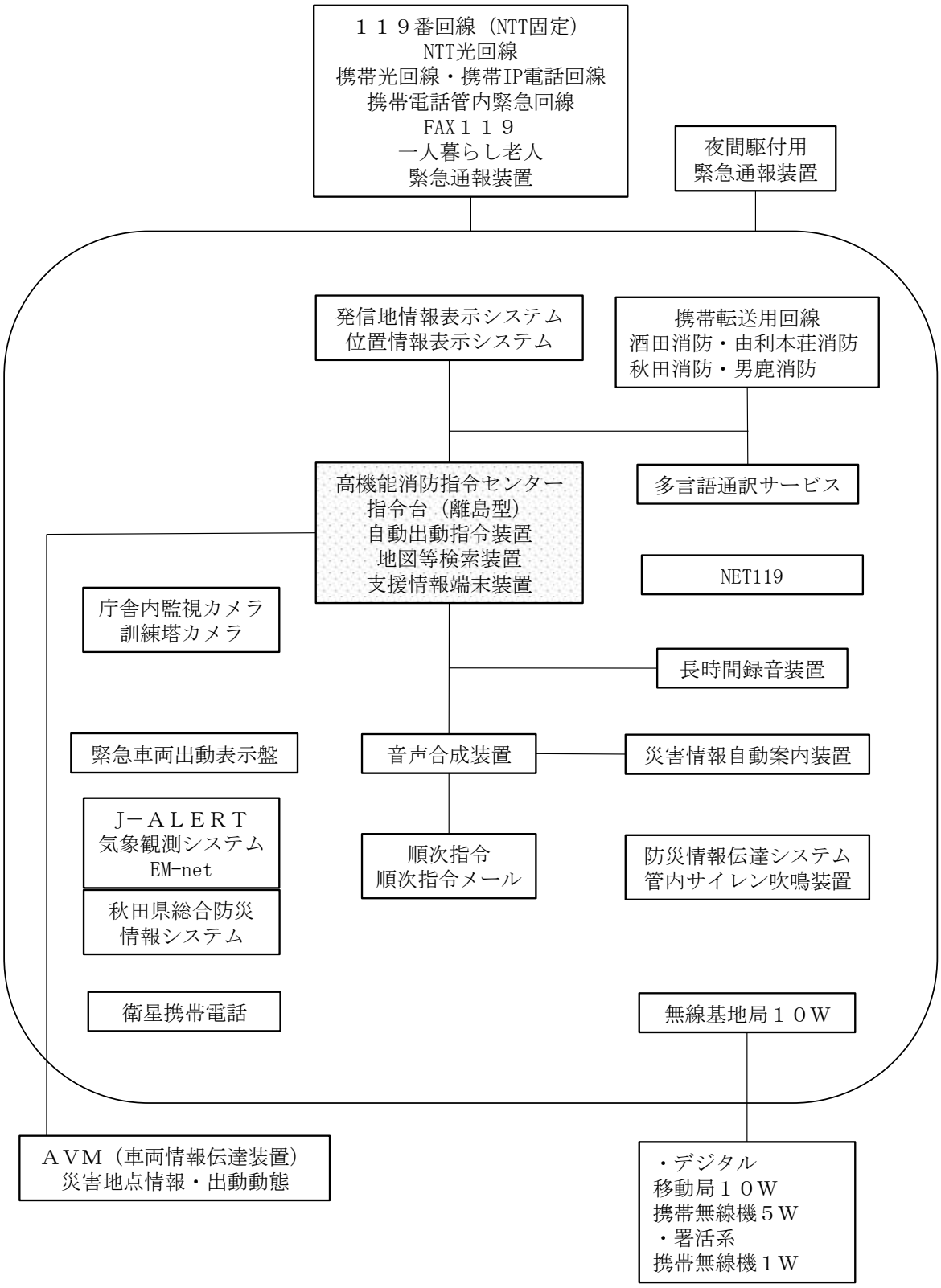
建築同意通知の状況

令和5年度

用途別 ＼ 地区別		象潟	金浦	仁賀保	三地区合計
防火対象物	新築	4	2	4	10
	増築	1	3		4
	改築				
	その他				
専用住宅	新築	1			1
	増築				
	改築				
	その他				
	住警器	(1)			(1)
上記以外の建築物	新築			1	1
	増築	1			1
	改築				
	その他				
合計		7	5	5	17
通知による建築物	新築	19	4	27	50
	増築	3	1	4	8
	改築				
	その他	2			2
	住警器	(5)	(1)	(7)	(13)
合計		24	5	31	60
同意・通知　計		31	10	36	77

通信編

通信連絡系統図


１１９番回線（NTT固定）
NTT光回線
携帯光回線・携帯IP電話回線
携帯電話管内緊急回線
FAX１１９
一人暮らし老人
緊急通報装置
夜間駆付用
緊急通報装置
発信地情報表示システム
位置情報表示システム
携帯転送用回線
酒田消防・由利本荘消防
秋田消防・男鹿消防
高機能消防指令センター
指令台（離島型）
自動出動指令装置
地図等検索装置
支援情報端末装置
多言語通訳サービス
NET119
庁舎内監視カメラ
訓練塔カメラ
長時間録音装置
緊急車両出動表示盤
音声合成装置
災害情報自動案内装置
J－ＡＬＥＲＴ
気象観測システム
EM-net
順次指令
順次指令メール
防災情報伝達システム
管内サイレン吹鳴装置
秋田県総合防災
情報システム
衛星携帯電話
無線基地局１０Ｗ
ＡＶＭ（車両情報伝達装置）
災害地点情報・出動動態
・デジタル
移動局１０Ｗ
携帯無線機５Ｗ
・署活系
携帯無線機１Ｗ

消防庁舎及び通信指令施設の概要

消防庁舎　　令和5年4月1日現在

区分／署別	庁舎 構造	庁舎 建設面積（㎡）	庁舎 延面積（㎡）	敷地面積（㎡）	設置年月日	訓練塔
消防本部	ＳＲＣ造	1,450.60	2,255.70	6,800.00	H13.3.19	鉄骨造
消 防 署	２階建					６階建

通信指令施設　　令和5年4月1日現在

区分	署別	計	消防本部	消防署
無線電話 デジタル	基　地　局	3※		1
	移　動　局	15	4	11
	携帯用無線電話	25	2	23
署活系	携帯用無線電話	30		30
火災専用電話（１１９）		17		17
一般加入電話		5	4	1
携帯電話		5		5
衛星携帯電話		2		2
無線塔		1		１（３０ｍ）

※他２（ひばり荘・大須郷）含む。

固定電話からの１１９番通報

（令和5年1月～令和5年12月）

	火災	救急	救助	火災・救急以外の災害	いたずら	間違い	その他（通報訓練等）	合計
１月	1	20		2		2	10	35
２月	2	17		1			18	38
３月	1	17					7	25
４月	1	17		1		1	11	31
５月		21				2	2	25
６月		9				3	23	35
７月	3	16	1	2			20	42
８月	1	26	1	2		1	8	39
９月	3	20				5	7	35
１０月		19				2	15	36
１１月	1	24		1		2	33	61
１２月	3	18					11	32
合　計	16	224	2	9	0	18	165	434

ＩＰ電話からの１１９番通報

（令和5年1月～令和5年12月）

	火災	救急	救助	火災・救急以外の災害	いたずら	間違い	その他（通報訓練等）	合計
１月	1	26					2	29
２月		22					4	26
３月		31					1	32
４月		26				1	2	29
５月		29					1	30
６月	1	23				1	10	35
７月		24				2	1	27
８月		20				1	1	22
９月		32					7	39
１０月		23					5	28
１１月		22				3	9	34
１２月		31		1			1	33
合　計	2	309	0	1	0	8	44	364

携帯電話からの１１９番通報

（令和5年1月～令和5年12月）

	火災	救急	救助	火災・救急以外の災害	いたずら	間違い	その他（通報訓練等）	合計
１月	1	25		2		2	8	38
２月		22				3	2	27
３月		17	1			10	2	30
４月		30				10	1	41
５月		34			1	4	3	42
６月		21				6	3	30
７月		43	2			9	9	63
８月	2	32	1			7	4	46
９月		28			1	2	2	33
１０月		32	2			1	9	44
１１月		20				1	28	49
１２月		37		2		7	2	48
合　計	3	341	6	4	2	62	73	491

１１９番通報（合計）

（令和5年1月～令和5年12月）

	火災	救急	救助	火災・救急以外の災害	いたずら	間違い	その他（通報訓練等）	合計
１月	3	71		4		4	20	102
２月	2	61		1		3	24	91
３月	1	65	1			10	10	87
４月	1	73		1		12	14	101
５月		84			1	6	6	97
６月	1	53				10	36	100
７月	3	83	3	2		11	30	132
８月	3	78	2	2		9	13	107
９月	3	80			1	7	16	107
１０月		74	2			3	29	108
１１月	1	66		1		6	70	144
１２月	3	86		3		7	14	113
合　計	21	874	8	14	2	88	282	1,289

無　線　通　信　施　設（デジタル）

令和5年4月1日現在

呼出名称	種別	免許番号	周波数			出力	備　考
			活動波 １・２	主運用波５	統制波		
にしょうほんぶ	基地局	東基 第　6632号	○	○	○	10ｗ	消防庁舎内 通信指令室
にしょう指令１	移動局	東移 第 10122875号	○	○	○	〃	指令車
にしょう指令２	〃	〃 第 10122876号	○	○	○	〃	指令車
にしょうポンプ１	〃	〃 第 10122877号	○	○	○	〃	ポンプ車
にしょうポンプ２	〃	〃 第 10122878号	○	○	○	〃	ポンプ車
にしょう水槽１	〃	〃 第 10122879号	○	○	○	〃	水槽車
にしょう水槽２	〃	〃 第 10122880号	○	○	○	〃	水槽車
にしょう救助１	〃	〃 第 10122881号	○	○	○	〃	救助工作車
にしょう救急１	〃	〃 第 10122882号	○	○	○	〃	高規格救急車
にしょう救急２	〃	〃 第 10122883号	○	○	○	〃	高規格救急車
にしょう救急３	〃	〃 第 10122884号	○	○	○	〃	高規格救急車
にしょう広報１	〃	〃 第 10122885号	○	○	○	〃	広報車
にしょう広報２	〃	〃 第 10122886号	○	○	○	〃	防災広報車
にしょう連絡１	〃	〃 第 10122887号	○	○	○	〃	連絡車
にしょう運搬１	〃	〃 第 10122888号	○	○	○	〃	運搬車
にしょう水難１	〃	〃 第 10122895号	○	○	○	〃	水難救助車
にしょう５１	〃	〃 第 10126830号	○	○	○	5ｗ	
にしょう５２	〃	〃 第 10126831号	○	○	○	〃	
にしょう５３	〃	〃 第 10126832号	○	○	○	〃	
にしょう５４	〃	〃 第 10126833号	○	○	○	〃	
にしょう５５	〃	〃 第 10126834号	○	○	○	〃	
にしょう５６	〃	〃 第 10126835号	○	○	○	〃	
にしょう５７	〃	〃 第 10126836号	○	○	○	〃	
にしょう５８	〃	〃 第 10126837号	○	○	○	〃	
にしょう５９	〃	〃 第 10126838号	○	○	○	〃	
にしょう６０	〃	〃 第 10126839号	○	○	○	〃	

無　線　通　信　施　設（デジタル）

令和5年4月1日現在

呼出名称	種別	免許番号	周波数			出力	備　考
			活動波 １・２	主運用波５	統制波		
にしょう６１	移動局	東移 第 10126840号	○	○	○	5w	
にしょう６２	〃	〃 第 10126841号	○	○	○	〃	
にしょう６３	〃	〃 第 10126842号	○	○	○	〃	
にしょう６４	〃	〃 第 10126843号	○	○	○	〃	
にしょう６５	〃	〃 第 10126844号	○	○	○	〃	
にしょう６６	〃	〃 第 10126845号	○	○	○	〃	
にしょう６７	〃	〃 第 10126846号	○	○	○	〃	
にしょう６８	〃	〃 第 10126847号	○	○	○	〃	
にしょう６９	〃	〃 第 10126848号	○	○	○	〃	
にしょう７０	〃	〃 第 10126849号	○	○	○	〃	
にしょう７１	〃	〃 第 10126850号	○	○	○	〃	
にしょう７２	〃	〃 第 10126851号	○	○	○	〃	
にしょう７３	〃	〃 第 10126852号	○	○	○	〃	
にしょう７４	〃	〃 第 10126853号	○	○	○	〃	
にしょう７５	〃	〃 第 10126854号	○	○	○	〃	

無　線　通　信　施　設（署活系移動局）

令和5年4月1日現在

呼出名称	免許番号	周　波　数		出力	備　考
		CH1	CH2		
しょかつ１	東移　第1026855号	○	○	１ｗ	
しょかつ２	〃　第1026856号	○	○	〃	
しょかつ３	〃　第1026857号	○	○	〃	
しょかつ４	〃　第1026858号	○	○	〃	
しょかつ５	〃　第1026859号	○	○	〃	
しょかつ６	〃　第1026860号	○	○	〃	
しょかつ７	〃　第1026861号	○	○	〃	
しょかつ８	〃　第1026862号	○	○	〃	
しょかつ９	〃　第1026863号	○	○	〃	
しょかつ１０	〃　第1026864号	○	○	〃	
しょかつ１１	〃　第1026865号	○	○	〃	
しょかつ１２	〃　第1026866号	○	○	〃	
しょかつ１３	〃　第1026867号	○	○	〃	
しょかつ１４	〃　第1026868号	○	○	〃	
しょかつ１５	〃　第1026869号	○	○	〃	
しょかつ１６	〃　第1026870号	○	○	〃	
しょかつ１７	〃　第1026871号	○	○	〃	
しょかつ１８	〃　第1026872号	○	○	〃	
しょかつ１９	〃　第1026873号	○	○	〃	
しょかつ２０	〃　第1026874号	○	○	〃	
しょかつ２１	〃　第1026875号	○	○	〃	
しょかつ２２	〃　第1026876号	○	○	〃	
しょかつ２３	〃　第1026877号	○	○	〃	
しょかつ２４	〃　第1026878号	○	○	〃	
しょかつ２５	〃　第1026879号	○	○	〃	
しょかつ２６	〃　第10162582号	○	○	〃	
しょかつ２７	〃　第10162583号	○	○	〃	
しょかつ２８	〃　第10162584号	○	○	〃	
しょかつ２９	〃　第10162585号	○	○	〃	
しょかつ３０	〃　第10162586号	○	○	〃	

救急編

救急事故月別出場状況

（令和5年）

月別		合計	救急事故種別										
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	出場件数	1,157			2	41	7	4	137	3	4	859	100
	不搬送件数	93				11			11		2	53	16
	搬送人員	1,077			2	33	7	4	135	3	2	807	84
一月	出場件数	98				2			15	1		74	6
	不搬送件数	12				1			3			5	3
	搬送人員	86				1			12	1		69	3
二月	出場件数	81				1	1		8			59	12
	不搬送件数	7										4	3
	搬送人員	74				1	1		8			55	9
三月	出場件数	81				1			7			71	2
	不搬送件数	4										3	1
	搬送人員	77				1			7			68	1
四月	出場件数	91				3	1	1	16			64	6
	不搬送件数	8				1			1			4	2
	搬送人員	83				2	1	1	15			60	4
五月	出場件数	109				7	1	1	16			74	10
	不搬送件数	7				3						4	
	搬送人員	114				6	1	1	25			71	10
六月	出場件数	74				1	1		12			52	8
	不搬送件数	4										3	1
	搬送人員	70				1	1		12			49	7
七月	出場件数	100			1	6	1		7			80	5
	不搬送件数	8				1						7	
	搬送人員	92			1	5	1		7			73	5
八月	出場件数	127			1	7		2	10		1	98	8
	不搬送件数	10				1			1		1	6	1
	搬送人員	118			1	7		2	9			92	7
九月	出場件数	101				3	1		15	2		73	7
	不搬送件数	9							3			4	2
	搬送人員	92				3	1		12	2		69	5
十月	出場件数	100				7	1		13			69	10
	不搬送件数	14				3			3			6	2
	搬送人員	86				4	1		10			63	8
十一月	出場件数	88				3			9		2	61	13
	不搬送件数	5				1					1	2	1
	搬送人員	83				2			9		1	59	12
十二月	出場件数	107							9		1	84	13
	不搬送件数	5										5	
	搬送人員	102							9		1	79	13

曜　日　別　出　場　状　況

（令和5年）

種別 曜日	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	1,157			2	41	7	4	137	3	4	859	100
日曜日	176				8	2	1	28			132	5
月曜日	182			1	7	1		14			135	24
火曜日	162				5	2	1	11		1	125	17
水曜日	156				6		1	25	3		106	15
木曜日	166				8	1		15			125	17
金曜日	163				5	1	1	21		2	118	15
土曜日	152			1	2			23		1	118	7

年　齢　区　分　別　搬　送　人　員

（令和5年）

種別 年齢区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	1,077			2	33	7	4	135	3	2	807	84
新生児	2										1	1
乳幼児	35							6			29	
少　年	33				4		1	13			14	1
成　人	190				17	6	2	17		1	133	14
高齢者	817			2	12	1	1	99	3	1	630	68

傷　病　程　度　別　出　動　状　況

（令和5年）

区分＼事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	合計
出動件数				2	41	7	4	137	3	4	859	84	1	1	14	1,157
不搬送件数					11			11		2	53		1	1	14	93
搬送人員				2	33	7	4	135	3	2	807	84				1,077
傷病程度（人）	死亡			1				2		1	31					35
	重症				2	2		23			89	20				136
	中等症				9	2	1	42		1	325	48				428
	軽症			1	22	3	3	68	3		362	16				478
	その他															
地区別（件）	象潟地区				18	3		41	1	2	303	53	1		8	430
	金浦地区			1	9	2	3	37	1	2	186	14		1	3	259
	仁賀保地区			1	13	2		59	1		369	17			3	465
	その他				1		1				1					3

ドクターヘリ要請状況（※上記件数のうち）

（令和5年）

区分		火災	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	自損行為	急病	転院	合計
要請件数			3	2		4		11		20
出動件数			2	1		2		6		11
傷病程度（人）	死亡									
	重症					2		4		6
	中等症			1				2		3
	軽症		2							2
	その他									

秋田県ドクターヘリ
運航開始
平成24年1月23日

現場到着所要時間別出場件数の状況

（令和5年）

	３分未満	３分以上 ５分未満	５分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均（分）
急　　病	56	2	183	599	19	859	11.2
交通事故	1		10	24	6	41	12.8
一般負傷	9	1	27	91	9	137	11.8
上記以外	2		32	80	6	120	11.8
合　　計	68	3	252	794	40	1,157	11.4

※入電から現場到着まで要した時間

収容所要時間別搬送人員調

（令和5年）

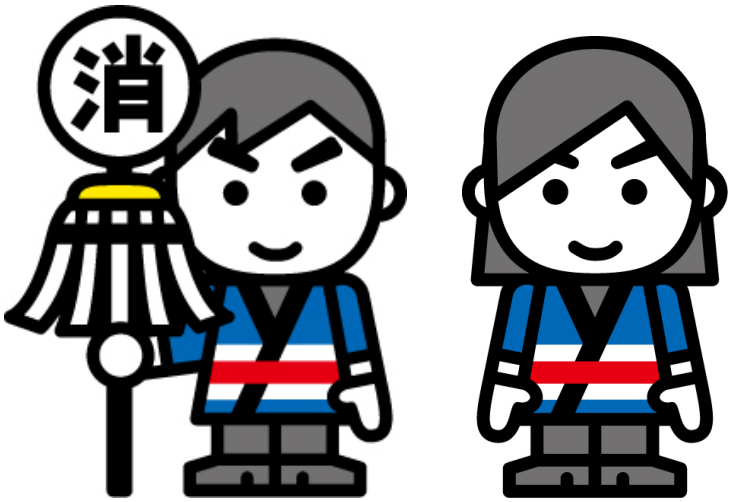
収容所要時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合　計		平均 （分）
		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外		うち管外	
急　　病							495	484	306	300	6	3	807	787	59.4
交通事故					1	1	9	9	23	20			33	30	67.6
一般負傷					1		65	63	68	68	1		135	131	61.0
上記以外							62	62	39	37	1	1	102	100	59.2
合　　計					2	1	631	618	436	425	8	4	1,077	1,048	59.8

※入電から医療機関等到着までに要した時間

普通救命講習会の実施状況

年＼職種		消防職員	消防団員	役所・福祉	学校等	サークル	町内会	事業所等	定期講習	合計
平成18年	回数	2	1	5	5	1	2	5	5	26
	人数	22	15	63	127	18	22	101	14	382
平成19年	回数		3	8	7		7	7	4	36
	人数		33	85	169		88	99	8	482
平成20年	回数		1	5	14		3	16	2	41
	人数		38	92	274		61	305	4	774
平成21年	回数		2	7	7	3	1	6	6	32
	人数		66	81	186	50	24	81	9	497
平成22年	回数		1	5	8	1	2	18	5	40
	人数		28	93	173	12	33	421	9	769
平成23年	回数		2	9	8	3		7	2	31
	人数		51	70	274	50		154	5	604
平成24年	回数	1	1	9	7			11	2	31
	人数	9	41	66	291			134	2	543
平成25年	回数		1	5	8	1		6	2	23
	人数		24	63	307	13		140	2	549
平成26年	回数		1	16	8	1	1	5	3	35
	人数		20	180	279	2	8	116	3	608
平成27年	回数		1	7	7		1	6	1	23
	人数		18	60	250		7	96	1	432
平成28年	回数		3	12	11		2	4	7	39
	人数		16	151	266		13	87	9	542
平成29年	回数		3	10	7			8	3	31
	人数		72	56	260			140	4	532
平成30年	回数		1	10	5			11	2	29
	人数		17	124	122			186	2	451
令和元年	回数		1	10	2		1	12	2	28
	人数		19	73	111		8	112	2	325
令和２年	回数			1				3	5	9
	人数			19				70	11	100
令和３年	回数			2	2			5	5	14
	人数			19	22			22	6	69
令和４年	回数			9	4			6	2	21
	人数			81	72			84	2	239
令和５年	回数			9	3			11	4	27
	人数			55	80			147	4	286
合計	回数	3	22	139	113	10	20	147	62	516
	人数	31	458	1,431	3,263	145	264	2,495	97	8,184

消防団編



にかほ市消防団歴代正副団長一覧

令和6年4月1日現在

職　　名	氏　　名	在職期間	職　　名	氏　　名	在職期間
仁賀保地区消防団 初　代 消防団長	土門　寅吉	S45.4.1 S46.3.31	副団長	山田　耕一郎	S45.4.1 S46.3.31
			〃	伊藤　喜太郎	〃
			〃	伊藤　佐市	〃
２代目 消防団長	伊藤　佐市	S46.4.1 S52.11.23	副団長	山田　耕一郎	S46.4.1 S52.2.8
			〃	土田　喜右エ門	S52.2.9 S52.12.18
			〃	伊藤　喜太郎	S46.4.1 S47.3.31
			〃	佐々木　鋼一	S47.4.1 S52.12.18
			〃	土門　弥一	S46.4.1 S52.12.18
３代目 消防団長	土門　弥一	S52.12.19 S58.3.31	副団長	土田　喜右エ門	S52.12.19 S58.3.31
			〃	佐々木　鋼一	〃
			〃	木下　貞一	〃
４代目 消防団長	木下　貞一	S58.4.1 H元.3.31	副団長	佐藤　保雄	S58.4.1 H元.3.31
			〃	佐々木　鋼一	〃
			〃	板垣　金男	〃
５代目 消防団長	板垣　金男	H元.4.1 H10.3.31	副団長	須藤　一男	H元.4.1 H10.3.31
			〃	長野　剛久	〃
			〃	飯尾　邦彦	〃
６代目 消防団長	須藤　一男	H10.4.1 H13.3.31	副団長	齋藤　正治	H10.4.1 H13.3.31
			〃	板垣　英雄	〃
			〃	佐藤　勝男	〃
７代目消防団長 (H17.9.30まで) にかほ市消防団 初　代 消防団長	佐藤　勝男	H13.4.1 H19.1.31	副団長	齋藤　正治	H13.4.1 H19.3.31
			〃	板垣　英雄	H13.4.1 H19.1.31
			〃	鈴木　錬	H13.4.1 H19.3.31
２代目 消防団長	板垣　英雄	H19.2.1 H25.3.31	副団長	佐藤　保之	H19.4.1 H25.3.31
			〃	佐藤　豊	H19.4.1 H22.3.31
			〃	佐々木　護	H19.4.1 H25.3.31
			〃	佐々木　伸一	H22.4.1 H25.3.31
３代目 消防団長	佐々木　護	H25.4.1 H28.2.29	副団長	佐々木　伸一	H25.4.1 H28.3.31
			〃	金子　英紀	〃
			〃	今野　弘喜	〃
４代目 消防団長	佐々木　伸一	H28.4.1 R3.3.31	副団長	金子　英紀	H28.4.1 R3.3.31
			〃	今野　弘喜	H28.4.1 H31.3.31
			〃	横山　功	H28.4.1 H31.3.31
			〃	佐藤　幸毅	H31.4.1 R3.3.31
			〃	佐々木　達行	〃
５代目 消防団長	金子　英紀	R3.4.1 現在	副団長	佐藤　幸毅	R3.4.1 現在
			〃	佐々木　達行	R3.4.1 R5.3.31
			〃	佐々木　良二	R3.4.1 現在
			〃	須田　敦	R5.4.1 現在

にかほ市消防団組織団員一覧表

令和6年4月1日現在

分団名	部名	班名	地域	団長	副団長	分団長	副分団長	部長		副部長		班長		団員			計				減員数	バイク隊	
								定数	実員	定数	実員	定数	実員	定数	実員	支援	定数		実員			実員	連絡員
																	班	部	班	部			
団本部				1	3									2		2	6		6		0	1	
女性部								1	1	1	1	2	2	9	6		13		10		△ 3		
計				1	3			1	1	1	1	2	2	11	6	2	19		16		△ 3	1	0
第1分団	象潟元町地区					1	1										2		2		0		
	第1部	1班	元町					1	1	1	1	2	2	29	4		45		8	12	△ 5		
		2班	元町					1	1	1	1	2	2		0				4				
	第2部	1班	元町					1	1	1	1	2	2		9	4			17	28			
		2班	元町					1	1	1	1	2	2		7				11				1
計						1	1	4	4	4	4	8	8	29	20	4	47		42		△ 5	0	1
第2分団	上郷地区					1	1										2		2		0		
	第1部	1班	小滝					1	1	1	1	2	2	49	11		74		15	15	△ 4		1
	第2部	1班	本郷					1	1	1	1	2	1		5				8	27			1
		2班	横岡					1	1	1	1	3	3		14				19				
	第3部	1班	長岡					1	1	1	1	2	2		7				11	28			
		2班	大森					1	1	1	1	2	2		5				9				
		3班	水岡					1	1	1	1	2	2		1	3			8				
計						1	1	6	6	6	6	13	12	49	43	3	76		72		△ 4	0	2
第3分団	上浜地区					1	1										2		2		0		
	第1部	1班	関					1	1	1	1	2	2	47	6	2	72		12	21	△ 8		1
		2班	中ノ沢					1	1	1	1	2	2		1	4			9				
	第2部	1班	川袋					1	1	1	1	2	2		8	2			14	21			
		2班	大砂川					1	1	1	1	2	1		3	1			7				
	第3部	1班	小砂川					1	1	1	1	3	3		10				15	22			1
		2班	大須郷					1	1	1	1	2	2		0	3			7				
計						1	1	6	6	6	6	13	12	47	28	12	74		66		△ 8	0	2
第4分団	金浦地区					1	1										2		2		0		
	第1部	1班	元町					1	1	1	1	2	2	33	5	3	46		12	12	△ 6		1
	第2部	1班	大竹					1	1	1	1	3	3		9				14	28			1
		2班	前川					1	1	1	1	2	2		10				14				
計						1	1	3	3	3	3	7	7	33	24	3	48		42		△ 6	0	2
第5分団	平沢地区					1	1										2		2		0		
	第1部	1班	平沢					1	1	1	1	2	2	52	6		80		10	19	△ 7		
		2班	室沢					1	1	1	1	2	2		4	1			9				
	第2部	1班	三森					1	1	1	1	2	1		2	5			10	28			
		2班	芹田					1	1	1	1	2	2		4				8				1
		3班	鈴					1	1	1	1	2	2		6				10				
	第3部	1班	琴浦					1	1	1	1	2	2		8	3			15	26		2	
		2班	両前寺					1	1	1	1	2	2		7				11				1
計						1	1	7	7	7	7	14	13	52	37	9	82		75		△ 7	2	2
第6分団	院内地区					1	1										2		2		0		
	第1部	1班	院内					1	1	1	1	2	2	24	2	3	48		9	14	△ 6		
		2班	小国					1	1	1	1	2	2		1				5				
	第2部	1班	田抓					1	1	1	1	2	2		2				6	14			1
		2班	杉山					1	1	1	1	2	2		3	1			8				
	第3部	1班	釜ヶ台					1	1	1	1	2	2		3				7	14			1
		2班	冬師					1	1	1	1	2	2		0	3			7				
計						1	1	6	6	6	6	12	12	24	11	7	50		44		△ 6	0	2
第7分団	小出地区					1	1										2		2		0		
	第1部	1班	伊勢居地					1	1	1	1	2	2	38	1	6	62		11	33	△ 1		
		2班	畑					1	1	1	1	2	2		8	2			14				1
		3班	桂坂					1	1	1	1	2	1		3	2			8				
	第2部	1班	百目木					1	1	1	1	2	2		4	3			11	28			
		2班	立居地					1	1	1	1	2	2		1	5			10				1
		3班	樋ノ口					1	1	1	1	2	2		2	1			7				
計						1	1	6	6	6	6	12	11	38	19	19	64		63		△ 1	0	2
合計				1	3	7	7	39	39	39	39	81	77	283	188	59	460		420		△ 40	3	13

表彰記録

令和6年4月1日現在

昭和39.11.3	松　野　盛　吉	勲五等瑞宝章
昭和39.12	〃	正六位
昭和42.11.3	土　井　弥　一　郎	勲五等瑞宝章
昭和42.11.3	奥　山　栄　太　郎	勲六等瑞宝章
昭和47.11.3	村　上　甚　八	勲六等単光旭日章
昭和48.3.2	消防本部・消防団	消防庁長官表彰旗
昭和48.4.29	土　門　寅　吉	勲五等双光旭日章
昭和48.11.3	鈴　木　弥　惣　吉	勲六等瑞宝章
昭和49.4.29	佐　藤　要　助	勲六等瑞宝章
昭和49.11.3	佐　藤　義　雄	勲六等瑞宝章
昭和50.4.29	伊　藤　佐　市	勲五等瑞宝章
昭和52.11.3	〃	正六位
昭和51.4.29	山　田　耕　一　郎	勲五等瑞宝章
昭和51.11.3	菊　地　建　治	勲七等瑞宝章
昭和54.2.10	消　防　団	日本消防協会竿頭綬
昭和57.11.3	土　門　弥　一	勲六等単光旭日章
昭和61.11.3	池　田　鉄　治	木杯四号
昭和63.11.3	佐　藤　甚　之　助	勲六等瑞宝章
平成2.2.14	消　防　団	日本消防協会竿頭綬
平成2.4.29	佐　々　木　鋼　一	勲六等単光旭日章
平成3.11.3	木　下　貞　一	勲五等瑞宝章
平成5.4.29	伊　藤　喜　太　郎	勲六等単光旭日章
平成6.11.3	佐　藤　保　雄	勲六等単光旭日章
平成8.2.9	消　防　団	日本消防協会表彰旗
平成8.4.29	須　田　千　行	勲六等瑞宝章
平成11.4.29	板　垣　金　男	勲五等瑞宝章
平成13.4.29	飯　尾　邦　彦	勲六等単光旭日章
平成15.11.3	池　田　昭　二　郎	瑞宝単光章
平成18.4.29	長　野　剛　久	瑞宝単光章
平成21.11.3	須　藤　一　男	瑞宝双光章
平成21.11.3	相　庭　鉄　男	瑞宝単光章
平成22.2.10	消　防　団	日本消防協会竿頭綬
平成28.2.2	板　垣　英　雄	瑞宝双光章
平成28.4.29	佐　藤　勝　男	瑞宝単光章
平成28.11.3	齋　藤　正　治	瑞宝単光章
令和2.3.4	消　防　団	日本消防協会竿頭綬
令和3.3.10	消防本部・消防団	消防庁長官竿頭綬

消防団の報酬

令和6年4月1日現在

区分	報酬の額		
団長	年額		82,500円
副団長	年額		69,000円
分団長	年額		50,500円
副分団長	年額		45,500円
部長	年額		38,000円
副部長	年額		37,000円
班長	年額		37,000円
団員	年額		36,500円
団員(支援消防団員)	年額		3,000円
訓練出務	1日につき		2,500円
諸行事出務	1日につき		2,500円
警戒出務	1日につき		2,500円
災害出務	4時間未満	1回につき	2,500円
	4時間以上7時間45分未満		5,000円
	7時間45分以上		8,000円
大規模災害出務	4時間未満	1回につき	2,500円
	4時間以上7時間45分未満		5,000円
	7時間45分以上		8,000円

備考

1　この表において、「大規模災害出務」とは、出動してから解散までの時間が24時間を超える災害に係る出務をいう。

2　災害出務及び大規模災害出務には、捜索を含む。

消防団の旅費

令和6年4月1日現在

鉄道賃及び船賃並びに航空賃	車賃		日当(1日につき)	宿泊料（1夜につき）		食卓料(1夜につき)
	1日につき			県外	県内	
	県外	県内	(県外のみ)			
一般職の職員の例による	1,800円又は私有自動車の場合は、1キロメートルにつき37円	実費又は私有自動車の場合は、1キロメートルにつき37円	2,500円	13,100円	11,800円	2,000円

備考

1　日当の項中、路程100km未満の旅行については、宿泊の有無にかかわらず支給しない。

2　宿泊料の項中、県外であっても路程100km未満は県内を適用し、固定宿泊施設に宿泊しない場合には、県内に宿泊したものとみなす。

消防団員の年齢構成

令和6年4月1日現在

	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長(副部長含む)	団員
20歳未満	0							
20～24歳	22						2	20
25～29歳	27						3	24
30～34歳	42					2	15	25
35～39歳	98					8	45	45
40～44歳	91				1	14	36	40
45～49歳	51			2	4	12	9	24
50～54歳	32			3	1	2	3	23
55～59歳	28		2	1	1	1	2	21
60～64歳	23	1	1	1			1	19
65歳以上	6							6
計	420	1	3	7	7	39	116	247
平均年齢	41.76	61.00	59.67	53.00	48.57	42.49	39.31	41.99

消防団員の在職年数（分団別）

令和6年4月1日現在

	計	5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上35年未満	35年以上
本　　団	16	1	1	6	2		2	1	3
第一分団	42	1	7	6	16	11	1		
第二分団	72	8	8	17	20	14	3	1	1
第三分団	66	6	12	10	10	15	10	2	1
第四分団	42	8	6	10	8	4	3	1	2
第五分団	75	10	20	13	18	10	2	1	1
第六分団	44	5	7	9	6	6	7	3	1
第七分団	63	2	5	12	6	6	17	8	7
計	420	41	66	83	86	66	45	17	16

消防団員の職業調（分団別）

令和6年4月1日現在

	計	国家公務員	地方公務員	日本郵政グループ職員	特殊法人等公務員に準ずる職員	その他	被用者	自営業者家族従事者	その他
本　　団	16			1	1	14	13	1	2
第一分団	42		13	1		28	39	3	
第二分団	72		1	1	2	68	66	6	
第三分団	66		4		1	61	61	1	4
第四分団	42		3			39	36	6	
第五分団	75		9	2	3	61	66	6	3
第六分団	44		4			40	36	5	3
第七分団	63				4	59	47	14	2
計	420	0	34	5	11	370	364	42	14

消防団車輌及びポンプ一覧

令和6年4月1日現在

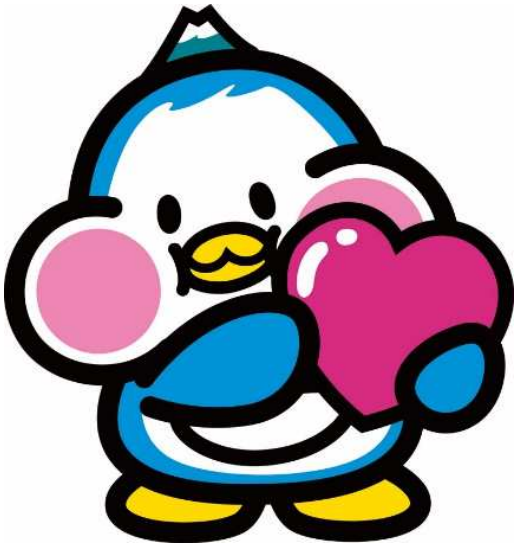
所属		種別		名称（配置場所）	種別 車両	社名 車種	型式	自動車番号	購入年月日
象潟地区	第一分団	第一部	一班	一丁目塩越	小型動力	シバウラ	FF400	80あ　841	R2.9
					軽積載車	三菱ミニキャブ	V-U42T改		H7.12
			二班	一丁目塩越	小型動力	トーハツ	VC52BS	880あ　991	R1.9
					軽積載車	スズキ	EDB-DA64V改		H25.1
		第二部	一班	沖の田	小型動力	ラビット	P-455A	80あ　15-69	H15.6
					軽積載車	スバル	LE-TV2		
			二班	沖の田	小型動力	トーハツ	VF63AS	800さ　98-17	H22.9
					積載車	いすゞ	BKG-NHS85A		
上郷地区	第二分団	第一部	一班	小滝	小型動力	トーハツ	VC72BS	800す　38-73	H29.3
					積載車	トヨタ ダイナ	LDF-KDY281		
		第二部	一班	本郷	小型動力	シバウラ	FF400	80あ　669	R2.9
					軽積載車	三菱ミニキャブ	V-U42T改		H5.12
			二班	横岡	小型動力	トーハツ	VC52BS	80あ　10-81	R1.9
					軽積載車	三菱ミニキャブ	V-U42V		H11.2
		第三部	一班	長岡	小型動力	ラビット	P476BS	880あ　226	H18.11
					軽積載車	スバル	LE-TV2		
			二班	大森	小型動力	トーハツ	VF63AS	880あ　2137	R4.2
					軽積載車	ダイハツ	3BD-S331W		
			三班	水岡	小型動力	ラビット	P476団	880あ　13	H19.10
					軽積載車	スバル	LE-TV2		H17.2
上浜地区	第三分団	第一部	一班	関	小型動力	シバウラ	FF400	800す　6209	R2.11
					積載車	トヨタ ダイナ	LDF-KDY281		
			二班	中ノ沢	小型動力	シバウラ	FF400	880あ　18-03	H31.3
					軽積載車	スズキ	HBD-DA17V改		
		第二部	一班	川袋	小型動力	シバウラ	FF400	80あ　10-16	H30.10
					軽積載車	スバル	V-KV4		H10.1
			二班	大砂川	小型動力	シバウラ	SF656AZ	880あ　705	H22.12
					軽積載車	ダイハツ	EBD-S331W		
		第三部	一班	小砂川	小型動力	シバウラ	SF-656	80あ　16-59	H16.2
					軽積載車	三菱ミニキャブ	V-U42V		
			二班	大須郷	小型動力	トーハツ	VC52BS	880あ　582	R1.9
					軽積載車	ダイハツ	EBD-S331W		H21.12
金浦地区	第四分団	第一部	一班	金浦	自動車	ドライケミカル	CD-1 A-2	800す　82	H23.2
						いすゞ	4WD		
		第二部	一班	大竹	小型動力	トーハツ	VC62BS	880あ　583	H21.12
					軽積載車	ダイハツ	EBD-S331W		
			二班	前川	小型動力	ラビット	P455	880あ　12	H17.2
					軽積載車	スバル	LE-TV2		

所属	種別			名称（配置場所）	種別 車両	社名 車種	型式	自動車番号	購入年月日
平沢地区	第五分団	第一部	一班	平沢	自動車	ドライケミカル いすゞ	CD-1 A-2 4WD	800す　735	H24.3
			二班	室沢	小型動力 軽積載車	トーハツ ダイハツ	VC52BS EBD-S331W	880あ　704	R1.9 H22.12
		第二部	一班	三森	小型動力 軽積載車	シバウラ 三菱ミニキャブ	SF-656 V-U42V	80あ　16-58	H16.2
			二班	芹田	小型動力 軽積載車	シバウラ 三菱ミニキャブ	SF656AZ V-U42T	80あ　941	H20.12 H9.1
			三班	鈴	小型動力 軽積載車	シバウラ スズキ	FF400 HBD-DA17V改	880あ　15-32	H29.3
		第三部	一班	琴浦	小型動力 軽積載車	トーハツ 三菱ミニキャブ	VC52AS V-U42T改	80あ　843	H17.2 H7.12
			二班	両前寺	小型動力 軽積載車	トーハツ ダイハツ	VF63AS EBD-S331W	880あ　11-26	H26.2
院内地区	第六分団	第一部	一班	院内	小型動力 積載車	トーハツ トヨタ ダイナ	VF53AS-Ti LDF-KDY281	800す　57-29	R2.3
			二班	小国	小型動力 軽積載車	トーハツ スズキ	VC52BS EDB-DA64V改	880あ　992	R1.9 H25.1
		第二部	一班	田抓	小型動力 軽積載車	シバウラ スバル	FF400 GD-TV2	80あ　11-87	R2.9 H12.2
			二班	杉山	小型動力 軽積載車	シバウラ スズキ	FF-400 HBD-DA17V改	880あ　16-68	H30.3
		第三部	一班	釜ヶ台	小型動力 軽積載車	ラビット トヨタ ダイナ	P455S GD-TV2	80あ　13-89	R2.9 H13.12
			二班	釜ヶ台	小型動力 軽積載車	ラビット スバル	P476団 LE-TV2	880あ　347	H19.11
小出地区	第七分団	第一部	一班	伊勢居地	小型動力 積載車	トーハツ トヨタ ダイナ	VF53AS-Ti LDF-KDY281	800す　51-70	H31.3
			二班	畑	小型動力 軽積載車	シバウラ スズキ	FF400 HBD-DA17V改	880あ　15-31	H29.3
			三班	桂坂	小型動力 軽積載車	シバウラ 三菱ミニキャブ	FF400 GBV-U62V改	880あ　472	H30.10 H20.12
		第二部	一班	百目木	小型動力 軽積載車	トーハツ ダイハツ	VC52AS EBD-S331W	880あ　581	H17.2 H21.12
			二班	立居地	小型動力 軽積載車	シバウラ 三菱ミニキャブ	FF400 V-U42V	80あ　10-80	H30.10 H11.2
			三班	樋ノ口	小型動力 軽積載車	シバウラ ダイハツ	SF-656AZ EBD-S331W	880あ　706	H18.10 H22.12

自主防災組織機関一覧（ポンプ保有）

令和6年4月1日現在

名　　称		配置場所		種　別	社名	ポンプ規格	購入年月
立　石	自主防災会	象潟地区	立　石	小型動力	トーハツ V20E	C-1級	H21.11
小　滝	自主防災組織	〃	小　滝	〃	〃	〃	H21.11
舟　岡	私設消防隊	〃	舟　岡	〃	〃	〃	H21.11
横　岡	〃	〃	横　岡	〃	〃	〃	H21.11
小砂川	自主防災会	〃	小砂川	〃	〃	〃	H21.11
大須郷	私設消防隊	〃	大須郷	〃	〃	〃	H21.11
砂　山	〃	〃	砂　山	〃	〃	〃	H21.11
大飯郷	〃	〃	大飯郷	〃	〃	〃	H21.11
石名坂	自主防災会	〃	石名坂	〃	ラビット P-455	B-3級	不明
大　竹	〃	金浦地区	大　竹	〃	〃	〃	H21.11
飛	〃	〃	飛	〃	ラビット	B-3級	H12.5
赤石	〃	〃	赤石	〃	シバウラ FT300	C-1級	R1.11
黒川	〃	〃	黒川	〃	ラビット P-476	B-3級	不明
横　根	〃	仁賀保地区	横　根	〃	トーハツ V20E	C-1級	H21.11
馬　場	〃	〃	馬　場	〃	シバウラ	B-3級	不明
上小国	〃	〃	上小国	〃	ラビット P383M	〃	H26.8
石　田	〃	〃	石　田	〃	トーハツ V20E	〃	H21.11
水　沢	〃	〃	水　沢	〃	シバウラ FT300	〃	R1.11
上　坂	〃	〃	上　坂	〃	トーハツ V20FS	〃	H30.7
下　坂	〃	〃	下　坂	〃	トーハツ V20E	〃	H21.11
東　畑	〃	〃	東　畑	〃	〃	〃	H21.11
三日市	〃	〃	三日市	〃	〃	〃	H21.11
堺	〃	〃	堺	〃	〃	〃	H21.11
寺　田	〃	〃	寺　田	〃	〃	〃	H21.11
中　野	〃	〃	中　野	〃	トーハツ V20FS	〃	H30.7



にかほ市マスコット『にかほっぺん』

にかほ市消防本部

秋田県にかほ市金浦字館ヶ森152番地
TEL(0184)38-2311　FAX(0184)38-2260

にかほ市ホームページ
https://www.city.nikaho.akita.jp/

災害情報案内テレホンサービス
(0184)32-4199